
逃走中 遊園地の怪事件

翡翠 煉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

逃走中 遊園地の怪事件

【Zコード】

Z5873P

【作者名】

翡翠 煉

【あらすじ】

とある遊園地に30名の逃走者が集まつた。

スターランドにて、170分の逃走中が今始まる。

ゲーム前のデータ（前書き）

今回は簡単な情報です。

キャラもエリアもだいぶ大雑把です。

ゲーム前のデータ

キャラ紹介

西チーム

マリオシリーズ

マリオ
ルイージ

ピーチ
ヨッシー

クッパ

ワリオ
ワルイージ

ボスパックン
ドンキーコング

星のカービィ

カービィ
メタナイト
デデデ

ルーンファクトリー

ラグナ
リーン

東チーム

ハヤテの「」とく

ハヤテ
ヒナギク

東方

靈夢
魔理沙

スマブラ

リンク
ピット

リュカ
ネス

マルス
アイク

アイスクライマー
ピカチュウ

ルカリオ
スネーク

ボーカロイド

初音ミク

以上30名の逃走者

そして、今回のエリア。

スターパーク。

結構大きく、さらに道が広く、ハンターに見つかりやすい。
尚、今回は、エリアに客がいる状態で行われる。

そして、賞金は162万円。

ファーストステージは60分。1秒50円上昇する。

そして、セカンドステージは110分。80分までは100円。
50分までは200円、のこりの50分間は300円、1秒ごとに
上昇する。

ゲーム前のデータ（後書き）

グダグダだ・・・

次回本編入ります。

オープニングゲーム（前書き）

はい、今日は、オープニングゲームです。

それでは、どうぞ！

オープニングゲーム

遊園地の入場口の奥にあるメインストリートの入り口に、15人の逃走者が集められた。

マリオ「遂に始まるのか・・・」

カービィ「絶対逃げ切つてたくさん食べたいなー」

ラグナ「そろそろ始まるな・・・」

その時、高い声が聞こえてきた。

『これより、逃走中を始める。しかし、逃走者は、君たちだけで
はない』

ルイージ「へ?」

すると、突然テレビの画面がついた。

ハヤテ『え、あなたたちも逃走者ですか！？』

スネーク『まさかとは思つたが、マリオたちも出るのか』

『画面の向こうには、15人の別の逃走者がいた。』

『そう、今回の逃走中は、2ステージ存在する。』

『まずは、逃走者には、オープニングゲームをしてもらひつ。』

そして、ハンターを解放してしまった方がファーストステージ、放出しなかつた方がセカンドステージのエリアとなる

『デデデ「そんなことはいいからさつと始めるぞい！」』

『君たちの目の前にあるハンター・ボックスは、サイコロと連動しており、出た目により、相手のエリアのハンター・ボックスが前進する。16マス進んだほうが1分後にハンターを解放する。そして、目には、ハンターの目があり、それが出れば、出したほうが即放出となる。

なお、先後は、ジャンケンで決める』

マリオ ハヤテ「ジャンケンポイ」

マリオがグー ハヤテがチョキ

マリオは、相手の自滅狙いの後攻を選択。

東チーム一人目は、ピット。

ピット「いっさまーす！」

勢いよくサイコロを振るピット。

でた目は・・・1だ。

西チーム側のハンターボックスが、1マス進む。

西チーム一人目は、ジーノ。

ジーノ「それじゃあ、いくよ」

静かにサイロを振る。出た目は、2だ。

東チームのボックスが、2マス進む。

その後、東チーム、靈夢が4をだし、西チーム4進む。

西チーム、リーンも4をだす。東チーム4進む。

東チーム、初音ミクは2をだし、西チーム2進む。

西チーム、ワリオが3を出し、東チーム3進む。

そして、ルカリオ、ボスパックンがそれぞれ3を出す。

東チームは残り4マス。 西チームは残り6マスとなつた。

東チーム5人目は、桂ヒナギク。

ヒナギク「ここでいい目を出さないと・・・

そして、出た目は・・・5だ。

西チーム「ええーー。そんなー」

ここで西チームは、4か5を出さなければ相手がハンターの目を出さなければこちらが開放となる。

そして、西チーム5人目はラグナ。

ラグナ「何が出ても文句は言わないでくださいね」

出た目は・・1だ。

ラグナ以外の西チーム「ラグナ！」

ラグナ「ご、ごめん」

西チームの、自力の勝利は無くなつた・・・

東チーム6人目は、アイスクライマー。

アイスクライマー「行くよー」

出た目は、3だ。

西チーム「逃げるーー！」

ハンター開放まで後5

4

3

2

1

エリアに3体のハンターが放たれた。

そして、ゲームが始まった・・・

オープニングゲーム（後書き）

ちなみに、実際に事前にサイコロ使いました。

//ミッション1（前書き）

西エリアの地形紹介。

主に5つのエリアで構成されており、
エンジエルフォールエリア

スターラインシューティングエリア

ジャングルクルーズエリア

ホラーパーティーエリア

アースストリートエリア

がある。

また、エンジエルフォールエリアにはミニ迷路。
ジャングルクルーズエリアにはミニアスレチックが存在する。

ゲームが始まった。

ハヤテ「あつちではもう始まつたよつですね」

ミク「そつだけど、60分で18万つて酷じゃない?」

ファーストステージ免除となつた東チーム。

西チームはとこつと・・・

マリオ「絶対逃げ切るぞ」

カメラマン「自首は?」

マリオ「絶対にしない!」

リーン「僕、早めに自首しようつかな?」

一人の書類を出すには、エリアにある電話ボックスで、電話することができる。

リーン「20万くらいでいいかな?」

そのころ、新アトラクションであるスター・ライン・ショーティング前で、ある事件が起きていた。

スタッフ1 「おい、花火が無いぞ！」

スタッフ2 「おい、嘘だろ」

スタッフ3 「あれが無いとオープニングがしまらないぞ！」

そして、花火の発射装置の後ろには、7個のハンター・ボックスがあった。

プルルルル

ルイージ「メールだ」

ボス・パックン「スター・ライン・ショーティング前に、7つのハンターボックスが置かれた」

ラグナ「ゲーム終了残り50分になると、ハンターが解放される」

カービィ「阻止するには、君たちが持っている花火球を、前にいるスタッフに渡せ」

ワリオ「尚、完全に阻止するには、7つ花火球を渡さなければならない」

スタートラインショーティング前に7つのハンターボックスが設置された。

ゲーム終了のこり50分になると、ハンターが解放される。阻止するには、最低7人が花火球をスタッフに渡さなければならぬい。

マリオ「俺は行くぞ！」

リーン「今のうちにミッションに参加しないと」

カービィ「僕は参加するよ」

ルイージ「できたら参加しよう」

ジーノ「ま、行くか」

今とのところミッションに参加するのは、この5人だけのようだ

残り56分

続く

（後書き）シラクサノヘ（シラクサノヘ）

シラクサノヘのアリタマが無い//シラクサノヘもあるかもしません。

//シニア セミナー（講義も）

勉強しないと・・・

更新したい・・・

どうしようと？

//ミッション1 その2

ミッション 1その2

ミッションが始まった。

ボスパックン「近かつたら行くが・・・ここはどこだ?」

場所がわからない花。

じつは、今ボスパックンがいる所は、スターラインシユーティングの裏側で一番近い。

いつきずくだらう?

「テテテ「こんなミッション参加しない?」

ミッションに参加するつもりの無いトトト。

しかし、彼の前方にはハンター。

ハンター「・・・!」

見つかった。

「テテテ「早く60分過ぎてほしい?」・・・は、ハンターだ!」

急いで逃げるテテテ。しかし・・・

『ほん』 ジャングルクルーズエリアにて『デデデ』確保。の
こり14人

『デデデ』「一番最初につかまつた『デー』」

残念な、大王だ。

ピピピピピ

カービィ「メールだ・・あ、大王つかまつた」

ラグナ「案外残れるかも！」

そういうしている間に・・・

マリオ「やつとついた・・・ほい、花火」

スタッフ1「ありがとうございます！」

マリオ「ところで・・・勝手に一般人が花火上げてもいいのか？」

スタッフ1「ああ、それなら・・・」

スタッフ2「僕の本職は、花火職人なのでそういう免許はもってますし許可ももらっています」

マリオ「そ、そうなのか・・・」

ジーノ「あ、マリオ。もういたのか」

ボスパックン「あ、意外と近くにあったな」

マリオ「お、ジーノ、ボスパックン、お前らもミシシヨン来たのか」

ジーノ「ああ、そうだ。はい、花火」

ボスパックン「案外近かつたからな。あ、俺も、ほい」

マリオ「じゃ、これで。絶対に逃げ切ろうな」

ジーノ「ああ、そうだな」

ボスパックン「また会おうな」

3人は別々の方向に行つた。

ルイージ「やつとスター・ライン・シュー・ティングのエリアに着いたよ

しかし、曲がり道の先にハンター。

ルイージ「絶対に兄さんやカービィはミシシヨンに参加するでしょ」

ハンター「！」

ルイージ「え・・・」

『ポン』　　スターラインシユーティングエリアにてルイージ

確保　　残り13人

ルイージ「そりゃないよ・・・」

残念・・・一番手。

ペペペペペペ

マリオ「メールか・・・なに！ルイージがつかまつただとー。」

ジーノ「つかまつた場所を見ると、きっとミッションに参加しようとしたんだろうな」

ゲーム終了まで、残り53分。

ミッションクリアまであと4人。

このままだと、4体のハンターが開放されてしまつ。

ミッション1終了まで残り3分。

続く

//ミッション1 その2（後書き）

前回の話書いた後で勝手に花火上げてもいいのかつてきずいたりもした。

〃シ・シ・ンー もの そして・・・（前書き）

新作製作中です。

逃走中系では、ありません。

//ミッショングー その3 そして・・・

ミッショングー その3

ミッショングー 残り時間は3分。

そして必要な花火球はあと4個。

ラグナ「ミッショングーうかがなー?」

彼がいるのはスタートライン・ショーティングエリアに近いアースストリートエリア。

このHエリアは、まっすぐで、中心以外の出入口は両端にしかない。

彼はその中心にいる。

ラグナ「いじうかな?」

ラグナに近づくのは・・・

カービィ「あーっ、ラグナ!」

カービィだった。

ラグナ「カービィか。ミッショングー?」

カービィ「うん、いくよー。ラグナは行くのー」

ラグナ「うん。僕も行くよ

ミッシュンに行くことを決めたよ!」

メタナイト「そろそろ行くか

ミッシュンに行くことを決めたエンジュルフォールエリアにいるメタナイト。

しかし、彼の後ろには、ハンター。

ハンター「・・・」

見つかった・・・

メタナイト「・・・時間が無いな。走っていこう

ハンター「きついなよ!」

しかし、ハンターとの距離はまったく縮まない。

メタナイト「やつといた・・・これでいいな・・・」

スタッフ「はいありがとうございます。これあと3個です

メタナイト「何!? あと2分だぞ!」

『ぽん』

スターラインシューティングエリアにてメ

タナイト確保 残り12名

メタナイト「え、終わり?」

マリオ「メールか・・・メタナイト捕まつたっぽいな
クッパ『あと、花火球はあと3個である』って、もう時間が無い
ぞ!」

カービィ「あつた!」

ラグナ「でも、もう時間が無いぞ!」

何とかたどりついたようだ・・・

カービィ「はい、花火!」

ラグナ「こっちもです!」

スタッフ1「ありがとうございます。でも、まだ1個足りない!」

カービィ「あ、忘れてた。もう1個もってます」

スタッフ1「ありがとうございます。これで足ります」

ミッション クリア

ラグナ「なんでもうひとつ持つてたの？」

カービィ「それはね・・・」

カービィ『ミッショングループかないと・・・』

ワリオ『おう、カービィじゃねーか』

カービィ『あ、ワリオ。ミッショングループかないので？』

ワリオ『行かんぜ』

カービィ『そう・・・なら、花火球ちょうどいい』

ワリオ『まあ、いいが・・・』

カービィ『といつことなんだ』

ラグナ「そりなんだ。クリアできてよかつたー！」

スタッフ1「なんとか間に合つたな」

スタッフ2「これでここにたくさん的人が来るだろうな」

『ぴぴぴぴぴ

クッパ「メールか。『ミッショントル』結果。』』

リーン「『マリオ、ボスバッケン、ジーノ、メタナイト、ラグナ、カービィの活躍により』結局ミッショントル行けなかつたな・・・」

マリオ「『7つの花火球が届けられた』あれ? 6人しかいない

ドンキー・コング「『それにより、ハンターの放出は無い』』

ラグナ「『また、エリアのどこかにアイテムが入った宝箱が6個置かれた』あれ? なんだ?

ジーノ「『ゲーム終了残り45分までに宝箱を開ければ、その中身のアイテムが使える』」

ヨッシー「『急ぎたまえ!』急ぎたまえって、どこにあるんですか!」

こうして、アイテム争奪戦が始まった!

残り49分

続く

リラ・ハピソン一 その3 そして・・・(後書き)

「J-JJで皆さんだけにアイテムのありかを教えます。

アイテムは、エンジルフォールの///-迷路の中あります。

アイテム争奪戦（前書き）

誰がどんなアイテムを手に入れれるのか！

アイテム争奪戦

アイテム争奪戦

マリオ「どこにあるんだ？」

運よくそのエリアにいたマリオ。

しかし、彼は、そこにアイテムがあるとは知らない。

ちなみに、ミニ迷路の中には、マリオ、ピーチ、ワルイージ、リーンの4人。

しかし、その中にも一体ハンターが・・・

マリオ「と思つたらアイテム発見！」

マリオ アイテム発見。

マリオ「さてと、中身は・・・こ、これは羽根ーー？」

効果、1分間の飛行が可能となる。また、マリオやヨッシーのみ、5分となる。

カメラマン「いいアイテム入手できましたね」

確かに、ラッキーだ。

ピーチ「アイテムビニー？」

アイテムを探す姫。

しかし、その近くに黒い影・・・

ハンター「・・・！」

見つかった・・・

ピーチ「見つかった！」

ハンターとの距離はどんどん縮まっていく・・・

『ポン』　エンジェルフォールミニ迷路内にてピーチ確保
残り11名

ピーチ「すぐつかまつた・・・」

しかし、ハンターは新しい標的を見つけた。

ラグナ「あ、ハンター！」

ラグナだ・・・

ラグナ「速い・・・あ、宝箱！」

前が行き止まりなのでこれにかけるラグナ。

ラグナ「アイテムは・・・封印札 効果は！」

効果、3分だけハンターにつければ、封印できる。3枚セット。

ラグナ「よし、いくぞー。」

ハンター「……！」ハンター 時封印

ラグナ「よかつたー」

危機を回避したラグナ・・・・

マリオ「メールだ・・・『エンジニアルフォールミニ迷路内でピーチ確保のこり11名・・・まじで?」

ボスパックン「『なお、宝箱はすべて迷路内にある』あー、時間的に無理だな・・・」

リーン「アイテム発見!」

リーン アイテム発見

リーン「無敵サングラス・・・有名だね・・・」

効果、3分間ハンターの仲間と思われ捕まらない。

コーン「まあ、いいやうね」

ジーノ「あ、宝箱だ。中身は・・・ハンターの人形？　へえ、ハンタードールつていうんだ」

効果、捕まつた場合、そこから5分以内にハンターが逃走者を捕まえれば復活。

ジーノ「捕まつた場合、そこから5分以内にハンターが逃走者を捕まえれば復活。

マリオ「また宝箱発見！」

マリオ　一個田のアイテム発見

マリオ「ジェットブースト・ラッキーだな・・・」

効果、合計10分間スピードがかなり上がる。

マリオ「かなり楽になつたな」

ワルイージ「残り10秒！宝箱は目の前だ！」

宝箱まで残り80メートル。

ワルイージ「かなりやばい・・・」

残り50メートル、あと5秒。

ワルイージ「ぬおおおおおおおおーー!」

残り1秒、アイテム入手。

ワルイージ「な、何とか手に入れれた・・・なんだ?逃走データマップ」

効果、自分の近くにいる逃走者やハンターの居場所がわかる。さらに、ミッションに関係する場所も分かる。

ワルイージ「おお、ラッキー」

しかし、遊園地の事件はまだ終わってはいない。

残り43分

次回、かなりの難ミッションが発令する!

続く

アイテム争奪戦（後書き）

次回は番外編の予定です。

さひー期待！

年越し番外編 カルタ 開始編（前書き）

- 1日。更新失敗
- 2日。パソコン未起動
更新できなくてすいません。

年越し番外編 カルタ 開始編

新年の挨拶。

マリオ「新年!」

カービィ「あけまして!」

ラグナ「おめでとうござりますー!」

ハヤテ「今年も!」

リンク「よろしく!」

靈夢「お願いします!」

ミク「そして!」

ルイージ「2011年も!」

ヒナギク「逃走中を!」

魔理沙「よろしくな!」

年越し番外編。

カルタ

1月2日。

彼らは逃走屋敷に集められた。

そして、これはそんな逃走者・・・今は札取り者である・・・の戦いである。

愛沢咲夜「今からカルタ大会を始めるわ。優勝者には、お年玉がわたされるから。各自頑張ってな」

ハヤテ「いや、咲夜さん、何いきなりはじめてるんですか!..」

咲夜「いや、年の初めにひとつやふたつくらい笑いを見せてくれても悪くはないと思つんやけどなー」

ハヤテ「まあ、参加はしますけど・・・何で司会なんとしてるんですけど? 観戦もできるはずですが・・・」

咲夜「どうせいつもないわ! ほんとは私も逃走中に出すはずやつたのに!..」

ハヤテ「え、す、すいませんでした」

マリオ「まあ、早く始めよ!」

咲夜「まあ、やつやな」

参加者紹介

マリオ ルイージ カービィ ラグナ

ハヤテ ヒナギク ピット 初音ミク

咲夜「いくでー

『今こそ勝つぞ グリモアに』「

ラグナ「グリモアー?」

ピット「はーー..」

マリオ「とられたか・・・」

ラグナ「まつて!グリモアつて!」

咲夜「いい忘れたけど、この逃走中や参加者に関連したのが札にな
るらしいから」

マリオ「次早くしてくれー」

咲夜「そうやな。

『星の星を守るため 星を渡つていぐ

カービィ「僕のだーはいー

咲夜「いつたん終」やで

続
<

年越し番外編 カルタ 開始編（後書き）

まだ続きます。

あと、なんの関連かばしばし当りがけやつてください。

年越し番外編 カルタ 完結編（前書き）

腰が・・・腰が痛い――

雑な番外編です。

年越し番外編 カルタ 完結編

セイセイ「まだまだ続くでー！」

ラグナ「『3』の人ー..?」

セイセイ「セイツヤナビ」

ラグナ「回答ー..？」

マリオ「何で変わったんだ？」

セイセイ「『笑ことをじつ見たいかり』だつて

マリオ「は？」

セイセイ「とにかく行かせてもらつわ。

『常夏の島でポンプと共に行く

ルイージ「はーーー！」

セイセイ「次やー

『レインボー・アーチとじつで響く頃』

ラグナ「はーーー！」

セイセイ「どどどこくでー..」

『アラームの音を鳴らさず解除せよ』

マリオ「はい」

咲夜「ちょっとまてーー！」

ハヤテ「さ、咲夜さん、どうしたんですか！」

咲夜「なんやこれ！ 笑いどじろか面白くもないやん！ 作者もで
きの悪さに睡然しとるわー！」

翡翠 煉「はい。すいません」

咲夜「と、いうわけで、この屋敷のどこかにある『究極の ハンタ
ーたちから脱出せよ』という札を取った人が勝ちや
あくや「それでは、スタートや」

8人「いくぞー！」

8人はは知らなかつた。

まさかその部屋に札があるとは。

カービィ「冷凍室・・・無いか」

ぎいいい

ばたん

カービィ「しまった！閉じこめられた！」

WORKING 4巻71品め のパクリです。

ミク「ここは・・・遊戯室？」

ゼルビア

ミク「これは・・・札？」

中にあるかも！」

そのなかには・・・無い・・・

ハヤテ「廊下の壁に飾つてあるとか・・・」

ビィイン

ハヤテ「うわっ！」

ロープに引っかかった。

マリオ「よし、見つけた・・・ん？」

はづれ。

マリオ「はい？」

ルイージ「あ、ラグナ・・あつた?」

ラグナ「いや、まだ無いよ」

ルイージ「ん、なんかボタンがあるよ」

ポチツ

ルイージ「・・・」

ラグナ「・・・」

2人「うわああああ!」

落とし穴だ・・・

そのときー・

ヒナギク「あ、まさか最初の部屋にあるとか・・・」

正解だ・・・

ヒナギク「そうと決まればその部屋でー・」

ヒナギク「ここの部屋……あ」

ルイージ「あ」

ラグナ「ヒナギクさん。先こどりつかやいました」

ヒナギク「やられたわ……」

落とし穴の先はこの部屋だった。

咲夜「笑いは少なかつたがまあ、しうつがないが、約束は約束や。
ラグナの勝ちや。

年の初めはラグナの勝ちに終わった。

年越し番外編 カルタ 完結編（後書き）

駄作番外編は終わり！

次回からは本編いくよ！

//シショソン2 ソノ一（前書き）

ISHアニメ化！

すいません自重します。

・・・新作候補は〇〇中1-1作を含む1-3作！

何が新作としてお披露目されるか！

ミッション2 その1

ミシシエジ2 その1

残り11名。

「マリオーなんか……スーツを着た人がたくさん通りかかるぞ」

心配にならぬ才

マリオ - 100体ハンターとかじゃなしよな・・・

そのとき、遊園地の地下にて、ある発明が完成した。

博ニセシトスノシテ、元成シガ者也。

助手1：しかし、これでは…

博士「ああ、500キロの重量が必要なんだろ！それはわか」と

助手2 『じゃあどうするんですか!』

『地上において様子を見よ』

『
』

リーン「来た!』アースストリートエリアにタイムマシンが置かれた。』』

ワリオ「『ゲーム終了残り30分までにタイムマシンを起動させればゲーム時間が残り20分になる』まじで!』

ワルイージ「『起動させるには、その上に合計500キロの錘もしくは逃走者が乗らなければならぬ』500キロか・・・』

ジーノ「『怠けたまえ!』・・・こいつてみるか』

ミッシェン2 タイムマシンを起動せよ。

アースストリートエリアにタイムマシンが設置された。

ゲーム終了残り30分までに500キロ分をのせれば、ゲーム終了残り20分になる。

なお、ホラーパーティエリアに錘がありそれをのせてもかまわない。

つかつかと参加を決める逃走者たち。

ミッションクリアできるのか!

残り39分

つかべく!

//シラソーン ソニー（後書き）

あんま難関じゃない・・・

//シ ハピ ハニ キのニ (繪書モ)

「この作品は//シ ハピ ハニ すべて完成しました。」

//ショーン2 その2

//ショーン2 その2

ホラーパーティエリアに置かれている錘は200キロ、100キロがそれぞれ1個。

50キロが4個。10キロが10個。そして、5キロが20個ある。そこからアースストリートエリアのタイムマシンまでは約300メートル。

この//ショーンは、120キロのワリオと180キロのボスパックンが鍵となる。

そのボスパックンは、カービィとホラーパーティエリアに向かっていた。

ボスパックン「カービィ、おまえ何キロだ？」

カービィ「僕は5キロ。まったく活躍できなによ・・・」

ボスパックン「なら俺が持つてくあいだハンター見ててくれ」

カービィ「わかった！」

ワリオ「がつはつはー。おれ様はここにいるだけで活躍できるのだ

ー！」

「ハルヒー！」

そこに……

ハンター「……」

見つかった……

ワリオ「早く来いよ……げ、ハンターが来た！」

予想どおりに、ハンターとの距離は縮まっていく。

『ポン』
アースストリートエリアにてワリオ確保。
10名。

残り

ワリオ「なんでつかまるんだ――！」

『パンパンパンパン』

マリオ「メールか……って、ワリオつかまるなよー!!」シショーンク
リアしにくくなつただろ！」

ジーノ「残り6分……やつとついた……」

ワルイージ「もう時間がないぞー50キロの錘を持っていい」

そこへ・・・

ボスパックン「お、ジーノとワルイージか」

カービィ「僕たちも手伝つよ」

ジーノ「ありがとう。僕たちは50キロの鎌を持つていぐよ
ボスパックン「じゃあ俺は150キロもつてくから。カービィ、偵
察頼んだぞ」

カービィ「うん!」

4人の合計体重は約230キロ。それに鎌を追加すると430キロ。

ちょっと足りない・・・

マリオ「出し惜しみはしない!」

マリオは、羽根を使い迷路から滑空をしてホラーパーティエリアに向かう。

ちなみに飛行速度は時速約25キロです。

マリオ「いくぜー!」

リーン「あ、タイムマシンだ。誰か来たら合流しよう」

隠れて参加しようとしていた・・・

のじり34分

6人の体重と錘の合計は505キロ・・・

このままいけばミッションクリア・・・

ミッション終了まで残り4分・・・

続く

//ミッション2 その2（後書き）

ミッション参加者の体重

ボスパックン	180キロ
カービィ	5キロ
ワルイージ	30キロ
ジーノ	15キロ
マリオ	55キロ
リーン	20キロ

//シニア その3（前書き）

裏切りもの投票のやつ。

一票でも入つたら裏切り者。

裏切り者大量発生。

そんなことはしないと思つ。

//ミッショングループ その3

ミッショングループ その3

ミッショングループ終了まで残り3分。

4人は錘を運んでいた。

ボスパックン「よし、あと150mくらいか?」

ワルイージ「お、カービィ、あの曲がり角の右に誰かいるぞ」

アイテムの効果は・・・中途半端である・・・

カービィ「ちょっと見てくるよー」

カービィ「あ、クッパ！」

クッパ「あ、カービィか。ミッショングループか？」

これまたミッショングループに有利なクッパだ・・・

(150キロ)

カービィ「協力してくれる?」

クッパ「ああ」

リーン「あ、ドンキー」

やのじる、タイムマシンの近くで、ドンキーが現れた。

ドンキー「あ、リーン。どうかしたか？」

リーン「ミッションですか？」

ドンキー「まあな」

ドンキー近寄る黒い影・・・

ハンター「・・・」

見つかった・・・

ドンキー「来ると思つか？」

リーン「期待しま・・・ハンター！」

近くまで、接近を許してしまった・・・

リーン「サングラス使用！」

リーンはサングラスをして難を逃れる。しかし・・・

ドンキー「俺はどすればいいんだよー」

アイテムも無いドンキー

『ポン』 アースストリートにてドンキーロング確保 残り9名

『パンパンパンパン』

マリオ「メールか。あ、ドンキー捕まつた」

ヨッシー「残り9人・・・一桁ですか・・・まあ、6人しか捕まつていませんが」

カービィ「残り2分!」

ボスパックン「早く行くぞ!」

マリオ「よし、もうすぐ着くぞ!」

20キロの錘を運ぶマリオ。

リーン「お願ひ・・・早く誰か着て・・・! 来た!」

ワルイージ「残り30m! いけるぞ!」

ジーノ「あ、おーい、リーン。手伝ってくれー」

リーン「はー!」

マリオ「あ、みんな！ そんだけあれば//シ ハンクニアでれるわー！」

カービィ「マリオ！ びつじて空飛んでるの~。」

マリオ「アイテムだー！」

7人がタイムマシンの上にのり、重さは500キロオーバー。

ミッショングクリア。

ミッションをクリアしたため、残り31分02秒から、20分になる。

博士『タイムマシンがちゃんと動いたよ!!』

助手1『ええ。博士、おめでとうござりますー。』

博士『ああ、だが、これであのタイムマシンが使い物にならなくなつてしまつたの』

助手2『そうですね』

博士『だがそれでいい。また別な』との研究に没頭するとじよひ

助手1 2『はい！』

その後彼がノーベル賞を取るらしいがそれは別の話。

しかし、IJのタイムワープが、逃走者を苛しめる」とになる。

ゲーム終了まで残り19分

続く

ミッション2 その3（後書き）

次回、ファーストステージ最後のミッションが始まる！

復讐の犯罪者　序章（前書き）

じぱりくちよつとしたストーリーで進行します。

復讐の犯罪者

序章

復讐の犯罪者

序章

፩፻፲፭

ラグナ「メールだ。『ミッション2結果』」

ヨツシードマリオジーノワルイージクッパボスパックン
カービィリーンの活躍によりミッショングクリアほとんどの
加していますね

マリオ「『』れにより、約10分間ゲームの時間が縮まつたよし。このまま全員逃げ切るぞ!」

マリオ以外の6人「「「「「「おつかれ」」」」

牢獄トーグ

ルイージ「結局すぐ捕まっちゃったから参加できなかつた。面白そ
うなミッションだつたのになー」

ピーチ「でも欲を張るもんじゃないわよ」

ワリオ「そうだな」

「ああ、とにかく捕まないとやがてまた逃げ出しちゃうからな」

「トトト、やつだよ・・・」

東エリア

ハヤテ「にしても、今回の//シショーンは少し難しいですね」

魔理沙「ああ、なんか知らんが//シショーンの感覚が変だ」

リンク「ど、こいつ?」

魔理沙「こいつもようつ變に變つてゐるんだよ」

ミク「そろそろ//シショーン来る感じやないでしょつかー！」

客1『わつーーこつの間にか時間が過ぎたー！』

客2『待ち合わせしてたのにー。』

客3『コンサート始まっちゃうよーー。』

スタッフ1『観覧車とスター・ライセンシュー・ティングをはじめとする
多数のアトラクションに異常発生ー。』

スタッフ2『ええい！　すぐに復旧させやー。』

タイムワープしてしまった」とによつ、混乱する客とスタッフ。

そしてそのときを狙つたある集団。

集団員1『団長！ 今こそあの遊園地に復讐するべきです！』

団長『ああ、まずはジャングルクーズをのっとれ！』

集団員1『はい！ 了解しました！』

団長『十分混乱させたら、花火をあげろ。それで最初は終わりだ』

ジャングルクーズ

スタッフ『うわー！ 酷さん、お静かにー』

客4『なんだよ、このアトラクション乗りたかったのにー！』

客5『こひちなんて30分並んでたんだぞ！』

スタッフ『は、はいー！ 今すぐ復讐せるのでじばりくおまちを
ー！』

狂った船の上には、計20体のハンターが乗っていた・・・

残り16分

次回、悪夢の序章の幕が開く・・・

続く！

復讐の犯罪者　序章（後書き）

ミッショーンに入れなかつた。

次回はいかに！

西エリア残り逃走者

マリオ
クッパ
ヨッシー
ジーノ
ワルイージ
ボスパックン
カービィ
ラグナ
リーン

計9名

॥ ラ ハ ピ ハ ッ ハ ニ オ ハ (禮書モ)

今日は多分長めに書いてみました。

ミッショングループの1

ミッショングループの1

『ピピピピピ』

マリオ「たぶんまたミッショングループだよ・・・まだ4分しかたつて無い
じゃんか・・・」

カービィ「えーっと?『ミッショングループのア
トラクションが何者かにより使用不可になつてしまつた』」

リーン「『そして、残り1分から3分』とにハンターを開放して
いく』していく?」

ボスパックン「『残り1分に2体。残り8分に3体。残り5分に
5体。そして、残り2分に10体のハンターを解放する』・・・ま
じで?」

ヨッシー「『止めるには、ミッショングループで使わなかつた花火を使い、
花火をあげる』」

クッパ「『尚、花火をあげるには、二人同時にレバーを下げなけれ
ばならない』」

ミッショングループの1 アトラクションを開放せよ

ジャングルクルーズが何者かにより使用不可になつた。

このままだと、残り11分にハンターが解放され始め、残り2分には計20体のハンターが解放される。

とめるには、一人でレバーをさげて、花火をあげなければならない。尚、花火を持っているのは、ワルイージ、ヨッシー、クッパ、リーンの4人。

あと、ミッション1の時に言い忘れたが、開放されたハンターはセカンドステージに引き継がれる。

東エリア

魔理沙「そういうことはちゃんと言えよ!」

ハヤテ「皆さん……頑張つてください……」

祈る東エリアの逃走者。

あと、頑張れって言うのは無責任だから使うときは注意してね。

西エリア

ヨッシー「ジャングルクルーズの近くにいたから花火はセットできましたけど……」

花火をセットしたが、近くには誰もいない。

ここから一番近いのは、前のミッションに参加した7人。

その中でも多少近いのは・・・

マリオ「走るか?」

マリオと・・・

リーン「ちょっと急ぎましょうー!」

リーンだ・・・

クッパ「まあ、マリオたちなら安心してミッションを任せられるな

ワルイージ「そうだな」

他人任せ・・・いや、仲間を信頼しているのかも知れない2人。

その近くに・・・

ハンター「・・・」

ハンター「・・・」

しかしあお互い、まだきずいていないようだ。

クッパ「そろそろ残り3分か・・・」

ワルイージ「そうだ・・・！クッパ、ハンターだ！」

いち早くハンターにきずいたワルイージ。しかし・・・

ハンター「・・・！」

見つかった・・・

クッパ「逃げるー！」

ワルイージ「あ、ああ！」

逃げる二人。しかし・・・

ワルイージ「うおっ！」

ワルイージが転んでしまった。

『ポン』 アースストリートエリアにてワルイージ確保。 残り8人。

ワルイージ「逃げるクッパ！」

しかし、クッパの足で逃げれるわけがなく・・・

『ポン』 アースストリートエリアにてクッパ確保 残り7人。

クッパ「やっぱり捕まつたか・・・」

『
』

ヨッシー「メールですね。『アースストリートエリアにて、ワルイージ、クツバ確保。残り7人』・・・二人もですか！」

残り13分

ミッショーン3ファーストハンター開放まであと2分。

花火はすでにセットされており、あと一人がここに来ればクリアとなる。

続
<
!

// リシュー ソニー（後書き）

もうすぐファーストステージ終了です。

多分あと3話くらい？

//ミッショング その2

ミッショング その2

現在ミッショングが進行中。

残り3分でハンターが放出される。

それを阻止するには、現在、レバーの前にはヨッシーがいるうえ、花火がすでにセットされてるので、誰か一人でもここにこれればミッションクリアになる。

そのミッショングに向かう逃走者はマリオとローン。

マリオ「もつすぐつくかな?」

ローン「そうですね」

ハンターに遭遇せず、ゆっくり進む一人。

ジーノ「マリオたち大丈夫かな?」

心配な人形・・・

そこに・・・

ハンター「・・・」

ハンターだ・・・

しかし、ハンターはまだきずいてないようだ・・・

ジーノ「マリオたち以外にも//シションやつている人いるのか・・・
つて、ハンター！」

運よくハンターを見つけ、そこから離れるジーノ・・・

ジーノ「危ないよ・・・」

ヨッシー「誰もこないなー」

暇そうにしている恐竜・・・

マリオ「あ、ヨッシー！」

リーン「ヨッシーさん！」

そこにたどりついた二人・・・

ヨッシー「あ、マリオさん。リーンさん」

マリオ「さて、おひすか。リーン、花火入れてくれ」

『三ッサー「あ、もつ入れましたよ』

マリオ「そつか。せつかぐだから、3人で下ろさう」

『ガチャ』

ミッションクリア。

ハンターの放出は無い・・・

密4『おい、早く入れろ!』

密5『こつちは密だぞ! ちゃんと納得のいく理由を話せ!..』

スタッフ『あ、お、落ち着いてください・・・あ、はい、・・・そうですか!..』

密4『何勝手に話してるんだよ!..』

スタッフ『皆さん! 復活しました! ビーフをお入りください!..』

いつじて、騒ぎは何とか最小限に収まった。

しかし、これを快く思わないのが・・・

団長『・・・早くないか?』

集団員1『確かに・・・それだけ楽だったんでしようよ。もう戻し

たよつですか』

団体員『まさか・・・ナ・・・。』

集団員1『どうしたのですか?』

団体員『いや、なんでもない』

集団員2『大変ですー。』

団体員『びひつたー。』

集団員2『びひつや!遊園地で逃走中をやつてゐよ!ですー。』

集団員『せつか・・・なり、逃走中も一緒に潰せー。』

集団員2『はーー。』

団体員『逃走中か・・・』

集団員1『どうしましたか?』

団体員『いや、なんでもない』

『ぴぴぴぴぴ』

ラグナ「メールだ・・・『ミシシッポン結果。』」

ジーノ「マリオ、ミッシー、ローンの活躍によつちっくンクリ

ア。『 よかつたー』

ボスパックン「『 これによる、ハンターの増減は無い。』 ふう。あとは逃げるだけだらう』

残り10分

遂にファーストステージラストスパート！

はたして、セカンドステージにいける逃走者は誰なのか！

続く！

ファーストステージ完結！

ファーストステージ完結！

ゲーム終了10分を切り、逃げ切りが見えてきた逃走者たち。

しかし、彼らに安息の時間などない・・・

マリオ「やつと10分きったか・・・」

じつは、アイテムを使えばほぼ必ず逃げ切ることができる。

しかし、アイテムはセカンドステージでも使えるため残しておきたいのである・・・

それで迷うマリオ。

リーン「逃げ切りう。うん」

ヨッシー「あともう少し・・・」
ヨッシー「逃げ切りう。うん」

残り時間が短くなり、逃げ切りを狙うリーン。

時間が少くなり緊張しだすヨッシー。

ジーノ「もうすぐで終わる・・・」

二者二様の考えだ・・・

ラグナ「そうだね・・・」

「この二人も緊張します・・・」

ボスパックン「カービィ、もう逃げ切れるよな!」

カービィ「きっと、逃げきれるよ」

自信を持ち直す二人・・・

ゲーム終了まで残り3分を切り、7人の逃走者は隠れる。

マリオ「よし、もうすぐだ」

リーン「ハンター来ませんよね・・・」

ヨッシー「マリオさんアイテムあるからって『気楽ですか』ですよ・・・」

ジーノ「もうすぐだ・・・」

ラグナ「セカンドステージも頑張りましょうね

カービィ「ボスパックン！ 多分もう逃げ切ったよー。」

ボスパックン「できれば多分はとつてほしかったな・・・」

ゲーム終了まで後20秒・・・

20

19

18

17

16

マリオ「よし！ もう来たぞ！」

逃げ切りを確信するマリオたち。

15

14

13

12

11

ラグナ「逃げ切った！　つて、ここでハンター！？」

ラグナたちはにげるが、この時間と距離があれば逃げ切れるだろ？。

10

カービィ「やつた！」

カービィたちも確信しただろ？。

1 2 3 4 5 6 7 8 9

0

逃走中ファーストステージ逃走成功者。

マリオ

ジーノ

ヨッシー

ボスパックン

カービィ

ラグナ

リーン

この7人と東エリアの15人。計22人がセカンドステージに挑む！

続く！

ファーストステージ完結！（後書き）

次回セカンドステージ突入！

セカンドステージスタート！ そして現れる恐怖の敵・・・（前書き）

恐怖の敵は・・・そう、あれです。

あと、メールの音を変更しました。

セカンドステージスタート！ そして現れる恐怖の敵・・・

セカンドステージが始まるまで後30秒。

22人の逃走者はエリアに散らばった・・・

そして、東エリアにて逃走中が始まる。

エリアは、

コスモシップ

レインボーコースター

オーロラハウス（建物内進入禁止）

コスマゴーランド

スターフラネットタウン

ミリコスマステーションタウン

の6つで構成されている。

そして、ハンターは引き続き3体。

セカンドから1秒100円となる。

1 2 3 4 5

スタート！

ゲーム終了残り110分・・・

マリオ「遂にセカンドステージだ！」

ピット「やつと僕たちも参加できますー！」

ハヤテ「始まりました・・・」

ゲームが始まり、意氣込む逃走者・・・

しかし、ゲームが始まれば、ハンターも動き出す・・・

アイク「・・・肉はどこだ・・・」

肉を捜すアイク。そこに・・・

リュカ「あ、アイクさん」

リュカだ・・・

アイク「リュカか」

リュカ「アイクさん、頑張りましょー!」

アイク「ああ!」

そして、リュカと別れた。

アイク「さてと、肉は・・・」

『ピコン!』

アイク「ん? もう誰か捕まつたのか?」

マリオ「『通達2』」

ミク「『これよりゲーム終了残り105分まで、ある役職を『える
募集を行つ。それは・・・・・まさか!』

ヒナギク「『裏切り者である。』やつぱつきましたね」

カービィ「『裏切り者は、別の逃走者の居場所を本部に密告するひとのことだ』分かつてると・・・」

靈夢「『それにより一人捕まる』ことに10万のボーナスが与えられる。しかし、つかまればボーナスも没収される』リスク高いわ・・・」

「

裏切り者の募集が始まつたのは残り時間107分。

2分以内に募集者は来るのか・・・

『ぴぴぴぴぴ』

本部『・・・貴方は・・・?』

? ? ? 「〇〇〇です・・・裏切り者になります」

本部『分かりました・・・』

このとき、逃走者に敵が現れた・・・

それは・・・

22人の中にはいる!

『ペローンー』

マリオ「『通達2結果・・・』きたか」

ポポ「『裏切り者が現れた!』え!」

裏切り者「『裏切り者は22人の誰かなので気をつけろ』・・・悪いな・・・全員捕まえさせてもらつよ・・・」

ゲーム終了残り104分

次回、ミッション4始動!

続く!

セカンドステージスタート！ そして現れる恐怖の敵・・・（後書き）

『裏切り者を予想しろ!』 クイズを開始します。

裏切り者を予想して当てた人が一人でもいた場合、ゲーム残り60分ごとに裏切り者の場所がハンターに通達されます。

尚、確保者含む逃走者（裏切り者以外）は残り85分から1分間だけ募集して、皆さんには、残り時間80分をきつた話が投稿された時点で締め切りです。

暗躍の裏切り者（前書き）

裏切り者を予想するやうはつゝに感想などもお願ひします！

そしてミシシッパはやはり始まらない・・・

暗躍の裏切り者

暗躍の裏切り者

ゲーム終了残り103分。

裏切り者が一人いる。

そう、裏切り者がエリアにいるのだ。

はたして22人の中で裏切り者は誰なのか・・・

ポポ「案外腕に鎖がつけられるつてきついな」

アイスクライマーの一人には、腕にそれをつなぐ鎖があり、二人で行動しなければならない。

その代わり、二人同時にレバーをおろせなどのミッションには、アイスクライマー一組で二人分おろせれる・・・

尚、アイテムは（無敵サングラスなど）一人がつければもう一人も有効となる。

ナナ「とにかくさくっと逃げ切りましょう!」

リュカ「あー、怖いな・・・」

裏切り者とハンターに怖がるワーグナーさんの最初の逃走中での裏切り者・・・

そこに・・・

裏切り者「リュカ、コスマゴーランドエリアにいます」

ハンター「！」

リュカ「ハンターこないで・・・来た！」

遠くのハンターにきずいた・・・

しかし、背後にも・・・

ハンターだ・・・

ハンターの距離はそれほどなく・・・

『ポン』 裏切り者通報によりコスマゴースターエリアにてリュカ
確保 残り21人

リュカ「絶対裏切り者だよ・・・」

裏切り・・・された・・・

マリオ「メールだ・・・リュカが裏切り者にか・・・」

マルス「え、リュカ裏切り者じゃないの！」

疑われていたようだ・・・

残り100分きり、賞金は24万円を超える・・・

そして、謎の集団は・・・

団長『遊園地と逃走中を同時に潰すには、爆弾がてつとり速いか・・・』

・

集団員1『はい、分かりました！』

団長『だが、少し逃走者にチャンスをやろうか。

解除する方法をひとつ準備して少し時間を遅れさせて爆発させろー。』

集団員1『はーい。』

団長『お前は復讐なんて望んでないことは知っている。だがこれは俺の問題なんだ・・・（小声）』

こうしてヒリアの北部に爆弾が置かれた・・・

残り9分

次回、ミッション4が本当に始動！

続く！

暗躍の裏切り者（後書き）

次回もお楽しみに！

//シ・シ四 もの（前書き）

爆弾を使う際は、誤爆に注意しましょ。う。

とにかく、使わないでください。

スタッフ一同よ。

ミッション4 もの

ゲーム終了100分を切り、ゲームの難易度が上昇していく！

『ペコンー。』

マリオ「メールか・・・何何？」ミッション4　来たか！」

ラグナ「『Hリアの北部のどこかに爆弾が仕掛けられた』え！」

ネス「『ゲーム終了残り85分になると爆発。その北部が使えなくなる。』『...、壊されるの？...。』」

ピッタ「『阻止するには、パスワードを入力しなければならない。』

「

靈夢「『尚、パスワードはコスモシップとコスモゴーランド、レンボーゴースターに書いてある。』見に行けってこと？』」

ミッション4　Hリア縮尺を阻止せよ。

エリアの北部のどこかに爆弾が仕掛けられて、ゲーム終了残り85分に爆発し、エリア封鎖となる。

阻止するには、3つのライドアトラクションに書かれた数字を爆弾に入力しなければならない。

また、入力する数字を間違えたら、その時点で爆発となる。

尚、北部とは、コスモシップ、コスモゴーランド、ミニコスモステーションタウンを指す。

そして、爆発したとき、「エリアに残つていれば、もちろん強制失格となる。

ミク「えっと・・・」は・・・

オーロラハウスの近くにいる・・・しかし・・・

ミク「あのレールって・・・」

レインボーコースターの通るレールだ・・・

ミク「見えたならマリオさんとかに教えよう・・・でも、マリオさんが裏切り者だったら・・・」

そう・・・番号を教えるというのは、自分の居場所を教えるようなものなのである・・・

リンク「あー、みつけた! コスモシップだ!」

パスワードが書かれているライドを見つけた・・・しかし・・・

リンク「あれ、ビニだ？」

外から見たらビニもない・・・

そう、コスマシップのみは船の中に書いてあるのだ！

リンク「どうやってみればいいんだ？」

スネーク「爆弾か・・・」

ミリ「スマモステーションタウンにいるスネークは、爆弾を見つけた。」

スネーク「これだけ大きい爆弾なら、誰かが見つけてもいいはずだが・・・

そう、爆弾は約10キロあり、ミッションのタイムマシンの半分ほどの大さがある・・・

じつは、この爆弾には認識阻害がかかつており、逃走者以外には見えないようになってるのだ。

スネーク「解除してみるか？・・・いや、無駄な賭けはやめよう」

ゲーム終了残り93分

ミッション終了まで後8分

逃走者は爆弾解除できるのか！

続く！

//ショーン4 ソニー（後書き）

先に言います。

コスモシップに乗るには、チケットがひとつで、チケットは、作者とマスター・ハンドとクレイジーハンドが持っています。

//シシヨン4 もの2

ゲーム終了まで残り93分

ミッション終了では後8分

そして、逃走者は爆弾を解除できるのか！

マリオ「あ、コスマゴーランド… パスワードは… 7か… ん？」

マリオは、数字のしたをよく見た。

マリオ「えっと…『スター・プラネットタウンゲームコーナーの中//シシヨンクリアの鍵がある』か…もし、行ってみようか！」

しかし、その近くに…

ハンター「…！」

見つかった…

マリオ「ヒアウイイゴー！」

しかし、マリオは靴を使い、秒速200メートルくらいで進む。

ハンター「…。（えええええー？）」

ハンターも心の中で驚いたようだ・・・そして・・・

マリオ「えええええ！」？

無論・・・本人も驚いている・・・

しかし、およそ1分程度でゲームセンターについた。

マリオ「靴すげえ・・・」

驚きが・・・隠せない・・・

マリオ靴残り使用時間残り542秒

靈夢「あ、ピカチュウ・・・だけ？」

ピカチュウ「うん。そうだよ・・・」

名前を覚えてもらえず落ち込むピカチュウ。そこには・・・

裏切り者「ピカチュウ、靈夢、レインボーコースターエリアにいます。

ハンター「・・・」

ハンターが一人に襲い掛かる！

靈夢「ミッション行く？」

ピカチュウ「うん。だからここに……！ ハンターだ！」

靈夢「嘘……」

二人に2体のハンターが確保に来た。

ピカチュウ「速く逃げよう！」

靈夢「は、はい！」

しかし、周りに障害物がなく、簡単に距離が縮まっていき……

ピカチュウ「うわ！」

『ポン』 裏切り者通告によりレインボーコースターエリアにて
ピカチュウ確保 残り20名

靈夢「きや！」

『ポン』 裏切り者通告によりレインボーコースターエリアにて
靈夢確保 残り19名

ピカチュウ「これは厳しいよ……」

靈夢「逃げ切りたかったのに……」

『ピコン…』

ピット「あ、メールだ・・・また裏切り者・・・」などは一人も

魔理沙「これでやつは30万か・・・」

裏切り者「・・・どんどんやつてこいつー」

マリオ「あ、ヒナギクか」

ヒナギク「マリオさん。どうしたんですか?」

マリオ「コスモゴーランドにいたらいに鍵があるって書いてあったんだ」

ヒナギク「そうなんですか。私はマスターハンドって言う人?に、ここにチケットを捨てたって聞いたから・・・」

煉「あ、俺それ拾つたぞ」

ヒナギク「あ、愚作者」

マリオ「おい、こきなりそんなこと言ひなよ」

ヒナギク「冗談よ。ところで、それ譲ってくれない?」

煉「いいけど・・・でもちょっと頼みがあるんだが・・・」

マリオ「難だ?」

煉「それは・・・」

果たして頼みとは何なのか?

ゲーム終了残り90分

ミッション終了まで残り5分

残り逃走者も20人を切り、ミッション終了も近づく中、ミッションクリアできるのか!

続く!

//ミクション4 ものの

ミク「あ、フだ」

レインボーコースターの番号を見たミク。

ミク「北へ向かおう」

しかし、このときミクは、後に逃走者たちを苦しめる存在を見逃していた・・・

マリオ「で、頼みつて?」

煉「えっと、UFOキャッチャーで、ライトノベル栄12枚交換券つきハンタードールをとってくれない? もう500円つかっちゃつて」

マリオ「・・・」

ヒナギク「・・・」

マリオ「さて、[冗談はここまでにして]」

煉「えっと・・・実は盗まれちゃった。しかも犯罪なれしてる人に」

ヒナギク「・・・で?」

煉「実は、それにチケットがついてるから。とってもありがとうございました」と

•

「ひめちやん、それなら早速お話を聞かせてもらおう」

ヒナギク「ええ」

「ありがとう。ハンター來たらいうから」

マリオー取れたぞ

煉
速
し
！」

マリオにし券

炳 あ
あじかと

「アーチャー！」

ヒナギク・愚作者

煩
愚作者言ハシナ

ビナギケーハンタートリルはした理由は?』

煉 どうぞ

ヒナギク ハンタードール獲得

マリオ「よしついた！」

靴残り511秒

スタッフ「本日はチケットが必要ですが・・・」

マリオ「はい」

スタッフ「どうぞ」

船に乗るマコオ

マリオ「せんと・・・またかよ!」

スタッフ「ちやんと座つてください」

マリオ「メールするか・・・」

メールを打ち始めたマリオ・・・

ミッション残り2分

『ぴぴぴぴ』

ミク「メール! クリアした! ?」

『マリオからのメール。』

「スマモシップ」と「スマゴーランド」のパスワードは両方7だつた。

多分俺はもうこのミッションに参加できないから頼んだ』

スネーク「……あとはレインボーゴースターだけか……諦めるなら今すぐ逃げなれば……」

ミク「あ、あつた!」

スネーク「ミクか! 番号は!」

ミク「コースターも7!」

スネーク「入力する! 777!」

爆弾についていたランプが消えた……

ミッショングクリア

スネーク「これでクリアのはずだ」

ミク「よかつた……」

団長『解除されたか……まあよい』

集団員1『いいのですか?』

団長『まあな。無関係の人を巻き込む気はなかつたし』

集団員2（じやあなんで爆弾を・・・）

団長『まあ、次で決めるぞ。例のあれを用意しろ。』

『はい。』

集団員3『団長・・・・1年前のことをまだねたんでもいるのですか？』

いくじりで行われた逃走中で彼女が殺されたとしても・

・・・

団長『その話はするな』

集団員3『・・・・はい』

『ぴぴぴぴ』

ミク「きました」ミッション4結果』「

マルス「『スネーク、初音ミクの活躍によつミッションクリア。ニア縮尺はない』良かった・・・」

裏切り者「爆弾の場所はあそこだから・・・

スネーク、初音ミク。ミーハスモステーションタウンに
います。

マリオ、コスモシップに乗っています

密告された3人！果たして3人の運命は！

ゲーム終了まで残り85分

続く！

ゲーム終了85分を切り、残りの逃走者は18名となつた。

マリオ「うおおおお！」

ハンター「……」

靴を使いハンターを撒いたマリオ……

ミク「ミッシュヨンクリアできてよかつたです……」

スネーク「ああ、そうだな……」

しかし、ハンターが……

スネーク「しばらく休む……ハンターだ！」

ミク「え！」

二人は逃げている。

ミク「きやあ！」

転んでしまつた……

『ポン』 裏切り者通報によりミニコスモステーションタウンにて
初音ミク確保 残り17名

ミク「あーあ・・・ スネーケさん！ 逃げてください！」

スネーケ「無理だ・・・ 前からもハンターが・・・」

『ポン』 裏切り者通報によりミニコスモステーションタウンにて
スネーケ確保 残り16名

スネーケ「無理だろ・・・」

『ピコン!』

マリオ「メールか・・・ なに！ ミクもスネーケもつかまつただ
とー！」

アイク「裏切り者か・・・」

ポポ「ん？ まだ続きがあるぞ」

ヒナギク「『通達3』えっと・・・」

魔理沙「『すでに裏切り者は50万を手に入れている』まあ、そ
うだな」

ルカリオ「『そこで君たち裏切り者以外には1分以内に裏切り者だ
と思う人をメールで送つてほしい』」

ネス「『なあ、間違えたり、送らなくて済むリスクはない』じゃあ、送つてみようかな・・・」

ルイージ「『尚、予想は確保者も可能!』みんな、考え方よー!」

マリオ「アイク・・・かな? 送信!」

ジーノ「アイスクライマーかな? ほい!」

ヒナギク「この人かな?」

アイク「ハヤテつてやつかな?」

マルス「リンクかな?」

牢獄では・・・

ピカチュウ「アイクだよ!」

ワリオ「マリオだな。そして裏切り者でなくともぼっこつてやる」

スネーク（まさか・・・爆弾を見に来たあいつか・・・）

そして、残り82分・・・

予想クイズは終了した・・・

予想されたのは・・・

マリオ ボスパックン ラグナ ハヤテ ヒナギク リンク アイ
ク アイスクライマー の 8 名

この中に裏切り者がいる！

残り 8 分

次回！ 裏切り者が明らかに！ そして、ミッション5も始
動！

続く！

ミッショング その1

ミッキー「ここなら安全ですか?」

オーロラハウス裏にいるミッキー。

裏は、フェンスで囲まれており、人一人やっと通れる程度の広さである。

しかし・・・

裏切り者「ヨッキー、オーロラハウスの裏にいます」

密告された・・・

ミッキー「いま誰かいたよつな・・・」

『パンパン』

裏切り者「お、捕まつたか?」

マリオ「『通達3結果』いまさらか・・・」

ルカリオ「裏切り者は・・・マリオ、ボスパックン、ラグナ、ハヤテ、ヒナギク、リンク、アイク、アイスクライマーの8名のうち

の誰かだ』私は入っていないようだな・・・よかつた』

アイク「ん?『通達4』?」

カービィ「『現在賞金単価が1秒200円となつたので、ハンターを1体解放する』え?」

『プシューー』

スター・プラネットタウンからハンターが1体開放されハンターは4体となつた。

ヨッシー「ハンターが開放された・・・」

しかし、目の前にもハンターが・・・

ヨッシー「あ、ハンター！」

後ろへと逃げる。しかし・・・

ハンター「！」

見つかった・・・

ヨッシー「は、挟み撃ちですか?」

『ポン』 裏切り者通報によりオーロラハウスにてヨッシー確保
残り15名

『ペコンー』

裏切り者「遂にきたか！」

マリオ「ヨッシーつかまつた・・・」

アイク「また裏切り者か・・・」

牢獄トーク

ミク「裏切り者はもう60万も獲得しているなんて・・・」

靈夢「早くつかまってほしいわ・・・」

ピカチュウ「ん？あれば？」

確保者が見たのは、ハンターとは少し違つ黒服の男たちが何かを運んでいたのでいるのであった・・・

ルイージ「あれば・・・」

マスター「よし、おまえら」

ルイージ「ま、マスターハンドー」

マスター「お前らちよつと避難しな」

ルイージ「はい?」

マスター「テレポート!」

確保者「わああああ!」

牢獄の中には、もう誰もいない・・・

これまで6人を密告した裏切り者

裏切り者は・・・

リンク「やつと60万か・・・」

リンクだ・・・

リンク「これくらいの賞金で・・・まだボーナスふくんで100万
もない」

その「……ヒリアのオーロラハウスの中には……

団長『準備は整つたか?』

集団員1『はー、まだ運んでいる途中ですが、もう始められまーす。』

団長『そつか……』

集団員1『もう始めますか?』

団長『ああ、そうだな……』

集団員1『でも団長……ビバーツーリーなことをしているんですか

?』

団長『復讐……ね』

集団員1『そつか……』

団長（ライナ、お前は今、なにを思つてているんだ?）

集団員1『団長、毒ガス放出を始めます!』

団長『頼んだぞー!』

客1『なにあれ?』

密2『おい、あれって・・・』

密3『毒だ！ 逃げるーー！』

スタッフ『皆さん！ 落ち着いてください！』

一気に混乱に陥った遊園地・・・

『ピノンー』

マリオ「なんだ？ また誰かつまつたのか？ ん？ ミッシュヨン5？」

魔理沙「ミッシュヨン5 来たゼミッシュヨン」

アイク「現在、エリアには毒ガスが撒かれている『毒ガス！？』

ジーノ「残り70分になるまでに安全なオーロラハウスに入らなければ体に毒が回り強制失格となる』やばくないか？」

ピット「『急ぎたまえ！』って、急がないとー！」

ルカリオ「『なお、ボスパックンやルカリオなどにも効くので二人とも安心しないように』ですよね・・・」

ミッシュヨン5 安全なところへ避難せよ！

ゲーム終了まであと76分。

現在エリアに毒ガスが撒かれている。

ゲーム終了残り70分までに安全なオーロラハウスに入らなければ強制失格となる。

ゲーム終了まで残り76分

遂に始まる謎の集団との最終決戦！

続く！

//シシニア キのこ（繪書）

遂に始まる謎の集団との最終決戦！

よくかんがえたら、靴がチート過ぎますね。

//ミッション5　その2

ゲーム終了まで残り7分。

さらば、ミッション5終了まで後6分。

4対のハンターがエリアを徘徊する中、ミッション5終了までに、オーロラハウスに入らなければ強制失格となる。

当然、毒は今からも逃走者に響く。

ジーノ「く・・・苦しい・・・」

ハヤテ「皆さん・・・大丈夫でしょうか・・・」

魔理沙「く・・・なかなか強い毒だな・・・」

ピッシュ「これくらい・・・平氣ですか・・・」

ルカリオ「これが・・・毒ですか・・・」

そして、毒の脅威はハンターにも・・・

ハンター「・・・！」

ラグナ「み・・・見つかった・・・やばい・・・」

ラグナは、ハンターから逃げるものの、あまり距離はひらまらない。

しかし・・・

ハンター「・・・」

ハンターもなかなか差を縮められない。

サイボーグとはいえもともと人間なのだ。

ラグナ「よし！ オーロ・・ラハウスだ！」

ラグナ ミッションクリア

ハンター「・・・」

ハンターが次に見つけたのは・・・

マリオ「行くぜーーー！」

靴で移動するマリオ。

当然ハンターが反応できるわけがない・・・

マリオ ミッションクリア

ボスパックン「ぐ、苦しい・・・」

当然、ボスパックンも平等に苦しむ。

ボスパックン「そういえば・・・おれ、中に・・・入れるのかな?」

ボボ「ナナ・・・ついたよ・・・」

ナナ「う、うん」

アイスクライマーの一人も何とか入り口にたどり着く。

アイスクライマー ミッショングリア

ネス「ピットさん! 大丈夫ですか?」

ピット「ネスさん・・・なんで大丈夫なんで・・・すか?」

ネス「PSIでなんとか・・・」

ピット「つかつて・・・いいの?」

ネス「作者に聞いたところ、自分にのみ3回までと・・・ピットさんすいません」

「……………」
頑張りつつも、ついに逃げ出しきる。

ネス「は、はい。」

アイク「早く……いかないと……」

曲がり角を曲がるアイク。

ハンター「……」

遭遇した……

『ポン』 レインボーロースターHリアにてアイク確保 残り1
4名

アイク「終わった……」

アイクはマスターのテレポートでマスターのところへ連れて行かれ
た……

逃走者を苦しめる毒。

この先どうなるのか！

ゲーム終了まで残り73分

続く！

//ミッション5 その3

ハンター「・・・」

ハンター起動能力

52

51

50・・・

起動値が50以下になりました。

この場所を危険と判断しました。

至急、危険エリアからの撤退を始めます。

『ピコン!』

マリオ「メールだ・・・誰か捕まつたのか?」

ポポ「アイク確保。」

残り14名

ナナ「また、通達5」

カービィ「えっと……『ハンターがこのHリアにいると危険と判断したため、1分後にすべてのハンターがHリアから撤退する』」

ルカリオ「『なので頑張ってくれ』これは大きいですね……」

リーン「う……もう、無理……自首しようつ……」

ちよつぢ近くにある電話ボックスを見つけたリーン。

リーン「さすがにもう限界です……」

しかし、その近くに……

ハンター「……！」

見つかった……

リーン「……よし、やっとかかった……」

ハンター「……」

ハンターはリーンに近づいていく。

リーン「リーン。自首・・・します」

リーン自首 ゲーム終了残り72分35秒 449000円
獲得

リーン「何とかここまでこれました・・・あ・・・ハンターが近くにいた・・・」

リーンはマスターのワープで移動させられた。

『ピコンー』

ルカリオ「メールですね・・・自首情報！」

マリオ「リーン自首成立449000円獲得。 残り13名

ハヤテ「やつとつきましたね・・・」

ハヤテ ミッションクリア

マルス「僕も自首しようかな・・・」

自首にゆれるマルス・・・

しかし・・・

ハンター「・・・！」

見つかった・・・

マルス「いや、まだ自首はやめよう・・・」

まだきずいてないようだ・・・

マルス「早く走って・・・」

『ポン』　　スター・プラネット・タウンエリアにてマルス確保
残り12名

マルス「ハンターいたのか・・・」

彼もワープで移動された・・・

それと同時に・・・ハンターも撤退した・・・

魔理沙「みんな、やつとついたぜ・・・」

ピット「疲れた・・・」

ネス「早く入りましょうー！」

カービィ「そうですね・・・」

ヒナギク「もう、毒なんていや・・・」

魔理沙 ピット ネス カービィ ヒナギク ミッションクリア

リンク「密告したかつたが・・・仕方ない・・・」

リンク ミッションクリア

ジーノ「やつとついた・・・やつときリンクがためらつてたような感じだったけど・・・まあ、いいか」

ルカリオ「ジーノさん よかったですね・・・」

ボスパックン「まさか毒がこれほど苦しいとは・・・」

ジーノ ルカリオ ボスパックン ミッションクリア

これですべての逃走者の避難が終了した・・・

しかし、毒はまだ止まつたわけではない・・・

次回・・・

逃走者に再び毒が襲いかかる！

ゲーム終了残り70分

続く！

॥ ଶାନ୍ତିକାଳି ପଦମାର୍ଗ (ଅଧ୍ୟାତ୍ମିକ) ॥

ଜୀବନରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ ।

କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ ।

କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ ।

//ミシヨン5 中間ドラマ

集団員1『団長…これで復讐ができるはずです!』

団長『ああ、そうだな…』

集団員1『団長、どうしたんですか?』

集団員3『一年前にここで団長の彼女が死んだんだ』（ここから3人の話が終わるまで小声）

集団員2『どういうことなんだ?』

集団員3『まず、なんで一般人が逃走中にでれないか知ってるか?』

集団員1『一般人がやつても、いまいちパツとしないからじゃないのか?』

集団員3『いや、一年前に、実際この遊園地で一般人だけの逃走中が開催された』

集団員2『そりなんだ』

集団員3『そのとき、ミッションでここ…あ、オーロラハウスという意味でだぞ。それで昔はここは広場で、ここに爆弾を解除するミッションがあつたんだ』

集団員1『でもそれも本当に爆発するわけじゃないんだろ』

集団員3『ああ。だが昔ここに作業員が爆破マニアでその爆弾に本当に入れたんだ』

集団員2『ところでとにかく…』

集団員3『ああ、団長の彼女が逃走者としてでていて、そのときの爆発で死んだ』

集団員1『団長にそんな過去があったのか…』

団長『おい、お前ら』

集団員1『はい、団長…』

団長「これで…いいんだよな…」

集団員2『いいんじゃないっすか、団長』

団長「そつだつたらいいんだけどな…」

『も…め…』

団長『ん?』

集団員1『ん、どうしたんですか?』

団長『いま、何か聞こえなかつたか?』

集団員1『わあ? なんでしょつか?』

団長『そつか・・』

『もひやめてー.』

団長『ー　ーの声はー.』

集団員1『団長？・・あー　団長、大変ですー.』

団長『びひした・・・.』

そこには、機械が暴走してオーロラハウス内に毒ガスが入っていた
光景があつた・・・

『ピコンー.』

マリオ「メールだ」

ハヤテ「『ミシショーン5結果。全員避難したため、強制失格者はい
ない』よかつた・・・」

ラグナ「『が』がつて何ー?」

カービィ「『ミシショーン5その2』ー?」

ヒナギク「『現在、オーロラハウス内にある毒ガス放出の機械が暴
走し、オーロラハウス内に毒ガスが入つてきている』ま、またです
か!」

魔理沙「『I』のままでは、ゲーム終了残り63分に全員全員強制失格になる』嘘だろ・・・」「

リンク「『阻止するには、エリアの奥にあるレバーを3人同時におろし、毒ガス吸収装置を起動しなければならない』このミッションは通報なしでまじめにやらないとな」

ルカリオ「『尚、ミッションクリアまで、エリアに2体の停止部隊を開放した。彼らに捕まると1分間動けなくなるので注意してほしい』停止部隊・・・」

ミッション5その2 毒ガス吸収装置を起動せよ

現在、エリアに毒ガスが充満し始めている。

ゲーム終了残り63分までにエリアの奥にある毒ガス吸収装置の前にあるレバーを三人同時に押さなければならない。

なお、このミッション中は、エリアに2体の停止部隊がありつかまる、1分間動けなくなるので注意しよう。

逃走者は『I』のミッションも突破することができるので

ゲーム終了残り69分

続く！

॥ੴ ਸਾਹਿਬ ਨਾਨਾ ਨਾਨਾ (ਵੱਡਾ)

ਕਾਗਤ ਟਰਾਈ ਰੋਪ .. .

//シシヨンルルの2 もの

「マリオ、身をかがめていくか……」

安全策をとるマリオ……

マリオ、「レッシングバーー！」

靴も使いすばやく移動するマリオ。

ポポ「//シヨン行へよー。」

ナナ「うんー。」

彼らはこのよつな//シヨンに有利な状況である……

ヒナギク「ちよつと……きびしいかな……」

先ほどの//シシヨンから続き、毒によつ大ダメージを受けたヒナギク……

ヒナギク「でも私だつて頑張らないと……」

しかし……

停止部隊「……」

見つかった・・・

ヒナギク「奥は・・・多分ここにちよね?」

『ポン』

ヒナギク「へ?」

桂ヒナギク 一時停止

ネス「やつとつきました・・・」

魔理沙「そうだな・・・」

レバーの前にたどり着いた二人・・・

ネス「あと一人ですね・・・」

魔理沙「ああ。だが後3分だぞ」

マリオ「おーい! レバーあるかー!」

ネス「あ! マリオさん!」

魔理沙「これでクリアだ!」

「マリオ、行くぞ！」

『ガツ』

三人「「「へ？」」」

『カタツ』

マリオ「・・・なんだこれは？」

ネス「パネル？」

魔理沙「あ、なんか書いてあるぞ？」

マリオ「えっと・・・『正しい順番に並べる。ヒントは最初の背中 法則を思いついたら作者に聞いてもよい』は？」

ネス「これは・・・ネギまのキャラ?？」

魔理沙「すまん、俺ネギま知らないから活躍できないな・・・」

マリオ「えっと・・・『ネギスピーリングフィールド』『神楽坂明日菜』『桜咲刹那』『エヴァンジェリン・A・K・マクダウェル』の四人のパネルだな」

ネス「それをどう並べよう・・・」

マリオ「を考える・・・まだもう少し時間はある・・・」

いつたいこの4人をどのように並べればいいのか！？

次回！ミッション5完全完結！

ゲーム終了残り65分

続く！

//シニアヘルパー（後書き）

皆さんも法則を考えてみてください。～～

//シニアの2 もの2（前書き）

なお、3人は身をかがめてできるだけ毒を吸わずに考えています。

そしてこの問題メタ発言過ぎたww

ちなみに、なぜ繋げなければならないかは、パネルが回線になつて
るからです。

「マリオ、最初の『ビービー』などだ？」

ネス「うーん……」

魔理沙「まさか登場順か？」

マリオ「いや、それだと、ネギの次が明日菜だがそのあとが変だ」

ネス「確かに……」

魔理沙「いつなつたら適当に並べるしかない！」

マリオ「いや、それは愚案だ。もう時間がないし……」

魔理沙「ないし？」

マリオ「一度はめたら取れない『ひになつてこる』と書かれているんだ」

ネス「え……」

魔理沙「つまりチャンスは一回……あれ？なんか聞こえないか？」

マリオ「確かに。機械音か？」

ネス「あー……もうはじめやった」

マリオ 魔理沙「・・・・・」

マリオ「な、なんだつて――――――」

魔理沙「終わつたな・・・・・」

ネス「あ、で、でも機械も動いたようだし・・・・・」

マリオ「は?」

魔理沙「え? お! 確かに動いてる!」

マリオ「こんなクリアでいいのか・・・・・」

刑事『そろそろ犯人たちが出てくるだろ? な・・・・・』

警官1『本当ですか?』

刑事『ああ。そろそろ毒だつて切れる。あんな短時間で毒が出る機械には毒を吸い取り、中で中和させる機能もついてるもんなんだぞ』

警官1『それ嘘ですよね』

刑事『まあな。だが本当になくなつてきてるが』

警官1『あ! 本当です!』

刑事『よし！ 全員犯罪者を捕まえろ！』

集団員1『団長！ 今すぐ逃げましょ！』

団長『逃げたければそいつらだけ逃げる』

集団員2『何ですか！ このままだとまりますよ！』

団長『確かに。 だが、俺はな・・・』

集団員1『なんですか！』

団長『お前ら一人が俺をだましていることを知ったんだ！』

集団員1 2『『！』』

団長『冷静に考えれば今回のことと思いついたのはおまえらだった
！ そしてお前らが落とした紙を見て今確信した！』

集団員1『な！ か、紙がない！』

集団員2『お前！ 捨てろっていつただひ！』

週団員1『だつてまだ覚えてなくて！』

週団員2『覚えてなかつたのかよ！ とにかく逃げるぞ！』

二人はここから立ち去り、その後、小さくつぶやいた。

団長『次来るときには復讐など考えずに来るからな・・・』

こうしてこの事件は幕をとじた・・・が

？？？？『そろそろ私たちの出番ですね』

？？？？『ああ。しかし私は用事ができたらすぐ帰るからな
とはな。くくく』

ジェットコースターに乗っている3人がつぶやいた。

逃走者はこの3人に打ち勝つことができるのだろうか！

ゲーム終了残り62分

続く！

//芝居原稿の2 その2（後書き）

ちなみに答えは原作の背表紙が速い順です。

//シショソ その一（前書き）

三人のハンター役は結構強いはず。

とくに「？」はある機械を使いものすごく速く（ちょっと自重してもらつてます）

「？」は途中に飛び、攻撃をする場合もあります。

大変危険です。蒼穹・・・あ、間違えた。早急にに避難しましょう。

//シシリコン5 そのとき牢獄組

ルイージ「あー、キノコラーメンおいしいな」

ミク「ここのは料理おいしいですね」

レストランで食事をしていた。

靈夢「でもここでも食べていいの?」

マスター「ああ。むしゅうじで食べておかないともつ食べれないかもしねないからな」

『ペジコン』

アイク「おわったのか・・・」

ピカチュウ「あ、アイクー 料理食べよつよー。マスターが注文していいってー」

アイク「そうか。肉料理ならなんでもいいぞ」

ピーチ「にしても、アイクが裏切り者じゃなかつたのね」

アイク「ああ。今回は俺じゃないぞ」

メタナイト「ならこつたいたい誰が・・・」

『ペシコーン』

リーン「あそ」で血道してよかつたのかな?」

ルイージ「あ、リーン、賞金ゲットおめでとー」

リーン「あ、はー。ありがと、やれこまか」

そして//シシアノ終了

マスター「それじゃ、牢獄に戻るぞ」

『ペシコーン』

マリオ「そろそろ出るか? 今ハンターいないんだろ。たらこ」からハンター解放とかやりかねないからな

作者だつ

魔理沙「やうだな。じゃあいくか

ネス「はー!」

『ピコンー。』

マリオ「来た！メールだ！」ミッショングはやいな・・・」

魔理沙「『今回のミッショングは君たちのことと思い、速めに公表した』つまり面倒なミッショングか？」

ネス「『ゲーム終了残り58分になると強力なハンター役を3人レインボーコースターの入場口から開放する』強力なハンター役？」

ルカリオ「『阻止する方法はなく、このままだと逃げ切ることはほぼ不可能なので、のこり55分半に北の駅。残り50分半に南の駅にくる電車に乗りエリアから脱出せよ』なるほど・・・」

ピット「『しかし、電車に乗るには、切符が必要で、切符は3箇所に設置された宝箱のなかに5枚ずつ入っている』どこに行けば・・・」

「

リンク「『電車が駅にとどまるのは30秒。ただしホームにハンターは入つてこれない』つまり中で密告はできないのか？」

ミッショング6 切符を手に入れエリアから脱出せよ

エリアの3箇所に宝箱を設置した。その中には切符が入っている。早い者勝ちだがエリアには残っている逃走者全員分がゲットしても

あまるくらい切符はある。

そして、ゲーム終了残り55分半にエリア北部の駅、50分半にエリア南部の駅に電車が来る。

逃走者はそれまでに切符を手に入れエリアから脱出しなければならない。

しかし、ゲーム終了残り58分に3人の強力なハンター役を解放するので注意が必要だ。

なお、逃走者には伝えられないが北部の駅で脱出できれば特別に無敵サングラスを支給される。さらに残り55分をきらなければ南部の駅には入れない。

マリオ「とりあえず速くでるぞー！」

魔理沙「ああー！」

ネス「はい！」

このミッションを勝ち抜ける逃走者は現れるのか！

ゲーム終了残り60分

残り逃走者13名

続く！

// ラシコン 6 もの（前書き）

通達3忘れてた
ww
すいません。

//ミショソン6 その2

ハンター役開放まで残り2分をきつた・・・

マリオ「すまんが、別行動させてもらひ。じゃ！」

ビュウウウン！

マリオは靴を使い移動した。

ネス「・・・あれはちよつと・・・」

魔理沙「ずるくないか？」

アイテムも・・・大事だ・・・

ルカリオ「あ、切符です！」

スター・プラネットタウン北東にて宝箱が見つかった。

ジーノ「見つけた！」

ピット「本当ですね！」

さうに//「スマステーションエリアの中央の噴水広場にも宝箱があつた。

これで二箇所の宝箱の場所が判明した！

ハンター役解放まで残り

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

0

エリアには3人の強力なハンター役が・・・

そして・・・

『ペルノー』

ハヤテ「えつと・・・『通達3 実行 実行?』

マリオ「『この通達は通達3で疑われた人にのみ送られる』は?」

ラグナ「『今わつきハンター役が開放された』もうそんな時間か・・・」

ヒナギク「『そして、そのハンター役に君たちの居場所を通報した』
え!」

? ? ? ? 1 「じゃあ私はボボさんたちの方にいきます」

? ? ? ? 2 「じゃあ私はマリオのところへ行く

? ? ? ? 3 「じゃあ私はリンクのほうに行くぞ」

果たしてこの三人の運命は…

そしてハンター役はいったい誰なのか！

ゲーム終了残り57分

続く！

//シ ハピ ノ 6 キ の 3 (複書モ)

これまでの//シ ハピ ノの難易度

//シ ハピ ノ 1

//シ ハピ ノ 2

//シ ハピ ノ 3

//シ ハピ ノ 4

//シ ハピ ノ 5 セの 1

その 2 (クイズ分の追加)

//シ ハピ ノ 6

SHDE アイスクライマー

ポポ「どこに行けば・・・」

ナナ「船の手前とか・・・?」

ポポ「でも早くしないとハンターくるかもしねない・・・来た!」

???.「！ いました！」

見つかった・・・

ポポ「来た！」

ナナ「だ・・・誰！」

??.「はマント（結構前の逃げ切つたら200万のボーナスゲームのときのあれみたいな感じ）を羽織つていて誰なのが分からぬ。」

ポポ「とにかくにげ！」

ナナ「は・・・はや！」

ある程度あつた距離もすぐに縮まり・・・

『ポン』

レインボーコースターエリアにてアイスクライマー

確保 残り12人

ボボ「速い・・・」

S H D E マリオ

『ペコンー』

マリオ「メールか。ユナイテッドによつアイスクライマー確保・・・」

ジーノ「さうだな

マリオ「といつよつ、俺の近くにいていいのか?」

ジーノ「お前といたらつかまらなこよつな気がしてな

完全に・・・フラグだ・・・

マリオ「それここにハンターが来るかもしけないぞ

ジーノ「まあ、運だからな

マリオ「確かにさうだが・・・来た!」

ジーノ「いないじゃないか

マリオ「空だ!」

????「見つけたぞ！」

マリオ「自分で逃げる！」

ジーノ「おい！ 見捨ててるなよ！」

ビュウウウン！ ビュウウウン！

ジーノ「見捨てられた・・・」

『ポン』 スタープラネットエリアにてジーノ確保 残りいつ
たん11人

ジーノ「5分以内・・・」

ジーノはアイテム『ハンタードール』所持により5分以内にハンターか別の逃走者に接触すれば復活できる。

このアイテム使用中に個別のミッション（強制失格など）があった場合そのミッションは無効となる。

今回の場合は復活した時点で電車へワープする。

ジーノ『おいかけ・・・いない・・・』

もうこの場所には一人ともいない・・・

マリオ「逃げる――――！」

まいどおなじみの靴を使用し逃走中

? ? ? 2 「待て！」

ハンターも追いかける。だが距離がまったく変わらない。

マリオ「お！ 宝箱！」

ミニコスモステーションエリアの宝箱を発見したマリオ。

このまま逃げ切れるのか！

//ショット6 ソの3（後書き）

ここで速さ比較（疲れなし 勝手に他人キャラも・・・）

ハンター < ユナイテッド < 折原 空 ソニック < あゆみん < ダーク
ピカチュウ イ

//ミシモン6 もの4

S H D E リンク

リンク「やばいな・・・」

裏切り者であるリンクは迷っていた。

リンク「自首しようかな・・・」

裏切り者であるリンクが今自首した場合、約67万円に加え、ボーナス60万を手に入れる事となる！

リンク「・・・もう自首します！」

自首を決意した・・・

そしてちよづじよくその近くに電話ボックス・・・

リンク「ちよづじがて怖い・・・」

電話ボックスに向かうリンク

しかし・・・

? ? ? 3 「リク・ラク・ラ・ラック・ライラック！！」

リンク「！」

? ? ? 3 「契約に従い（ト・シコンボライオン） 我に従え（ディ
アーノーネー・モイ・ベー） 氷の女王」
クヨウスタリネー・バシリア

リンク「まさか！」

? ? ? 3 「来れ（ヒピネネーテートー） とこしえのやみ（タイオ
ー・オンヒレボス）！」

えいえんのひょうが（ハイオー＝ヒ・クリコスター）！..」

リンク「来た・・・逃げる！」

? ? ? 3 「まあ、ここで止めておくか・・・おっと、これで逃が
すと思うなよ。リク・ラク・ラ・ラック・ライラック！！ 魔法の
射手サギタ・マギカ 氷の17矢セリエス・グラキアーリス」

リンク「！」

? ? ? 3 「ふん。これまで終わりだ」

ポン オーロラハウスエリアにて裏切り者リンク確保 残り10名

リンク「完敗だな・・・ヒヴァンジョンさん」

ヒヴァ「伊達に600年生きてるわけじゃないからな」

SIDE マリオ

マリオ「残り6分・・・」

靴の残り時間を心配しながら駅に向かうマリオ

マリオ「よし、速めにクリアしたぞ!」

マリオは駅に入った。

????2「逃がしたか・・・」

マリオ ミッションクリア

『ペコンー』

魔理沙「メール来た!』鷹崎駆真によりジーノ確保 エヴァンジ
エリンにより裏切り者リンク確保』 つて、裏切り者はリンク!?』

ルカリオ「『残り10名』もうすぐ一桁・・・」

次回 ミッション6終了?

ゲーム終了残り55分

続く!

//ミシモン6 ゼロ（前書き）

今回、ゲームが大きく動く・・・
さて、何人残るかな？

リンク「ああ・・・牢獄についてしまった・・・」

靈夢「やっと来たわね」

ピカチュウ「もう充電はしておいたよ」

ミク「さてと、始めますか・・・」

リンク「・・・」

ジーノ「ビニにいるのか・・・」

近くには誰もいなさそうだ・・・ 後3分

ハヤテ「あ、あつた！」

スタープラネットタウンの切符を見つけたハヤテ。

このままクリアを目指す！

ネス「こんなところにあるのは・・・」

レインボー「ースター乗車口前に宝箱がある。

ネス「・・・向かおづー。」

彼も//芝シヨンクリアを目指す！

「つきました！」

駅に着いたピット。

「ピット「ゆくへつじてますか」

といい、ホームに向かう。

ピット ミッションクリア

ラグナ「結局ハンター3体だから、そこまで会わないだろ?」
「な

駆真「そんなことはないようだがな」

ラグナ「! ハンターか!」

『ポン』 ミニコスモステーションエリアにてラグナ確保 残り9人

ラグナ「札を使う時間がなかった・・・」

『ピコン!』

マリオ「メールということは・・・」

ピット「『鷹崎駆真によりラグナ確保 残り9名』遂に一桁・・・」

ネス「あ、ハヤテさん」

ハヤテ「ネスさん、一緒に行きますか?」

ネス「ええ、切符も持つてますし」

ハヤテ「僕も持っていますから速く行きましょう!」

ボスパックン「よく俺ここまで逃げ切ってたな・・・でも、もう無理だな・・・」

切符を見つけたボスパックン・・・だが

ユナ「見つけました!」

ボスパックン「動きは鈍いから、ここまで逃げ切ったのは奇跡だが、見つかったからな・・・」

『ポン』 オーロラハウス付近にて ボスパックン確保 残り8名

魔理沙「見つけた!」

ヒナギク「あつた!」

カービィ「切符だ!」

その後全員が切符を入手した・・・が・・・

ルカリオ「つかまりたくはないけれど・・・」

エヴァ「まあ、こっちが有利だったからな」

『ポン』

魔理沙「速すぎる・・・」

駆真「・・・」

『ポン』

ルカリオと魔理沙が捕まり、残り6名、ミッション終了まで後3分となり・・・

ジーノ「やばい！」

時間がないのはこの人も・・・

ジーノ「もう時間が・・・」

そして時間となつた・・・

ジーノ 復活失敗

ネス「ハンターを見つけたときはびっくりしたけど・・・」

ハヤテ「やつとつきました・・・」

この一人が駅についた。

ネス 綾崎ハヤテ ミッションクリア

ヒナギク「もう時間がない・・・って、ハンターが・・・」

エヴァ「遅いな」

『ポン』 レインボーコースターエリアにて桂ヒナギク確保 残
りいつたん5名

ヒナギク「つかまた・・・でも！」

エヴァ「ん？」

ヒナギク「これでいいのよ

『ポン』

エヴァ「な！ しまった！」

ヒナギクは、ハンタードールの効果でエヴァを捕まえた。

ヒナギク「これで・・・」

桂ヒナギク 復活

『ペルソナ』

マリオ「メール……おー！」

ヒナギク「よかつた……事実上ミッションクリアして……」

ハヤテ「『桂ヒナギク確保』ヒナギクさんが！」

ネス「しかし、アイテムの効果で復活。電車へ移動させた』……
なんでアイテム持つてるの？」

カービィ「後1分……大丈夫だ！」

残り1分になり、駅へと向かう。

・
といつより、体が小さいから見つかりにくいところにいたのだが……

カービィ「もう行かなきやまざい……」

カービィも駅に向かう。だが……

カービィ「つて、駅案外近かつたな」

よく見たら100メートルくらい先に駅があった

カービィ「あ、地図見間違えてた」

といい、駅へと入る。

カービィ ミッションクリア

ひひして全員がミッションクリアした！

電車には6人の逃走者。

外にはたくさんの人。

そして、近くにはだれもいない東エリアの牢獄

そして、オーロラハウスの屋上には、ある少女がいた。

? ? ? 「トレース」

すると、少女の服がどこかで見たことのありそうなメイド服に変わった。

そして・・・

? ? ? 「ザ・ワールド」

少女が放つたこの一言の言葉が、

エリアの時間を止めた・・・

今動けるのは当事者の少女

そして、ハンターと

ピカチュウ「ん！ 時間が止まってるーーー？」

ルイージ「ほんとだ！」

ミク「な・・・」

リンク「よかつた・・・何とかなった・・・」

牢獄者だけである・・・

残り逃走者6名

続く！

//シヨン6 ソの5（後書き）

次回のことは・・・

みなさん。お分かりですよね。

復活ゲーム その1（前書き）

みなさん、お待たせいたしました！

復活ゲームです！

はたして、過酷な条件の中で復活するものは・・・

復活ゲーム その1

駆真「！ しまった・・・」

エヴァ「ん？ どうしたんだ？」

駆真「ちょっと用事を思い出した。じゃ私は先に帰らせてもらひなが」

コナ「ちよつと、まつてください。」

ワリオ「おい、なにが起きたんだ！」

スネーク「落ち着くんだ！ そして周りを見回すんだ！」

リンク「よし・・・このまま忘れられてくれ・・・」

『パンパン』

ピーチ「メールよー」

ドンキー「これよりゲームを一時中断し、復活ゲームを行つ もおー」

魔理沙「『まず、現在このエリアの時間が止まつてしまつてこる
たしかに・・・』

ワリオ「『君たちにはそのと力を再び動かして欲しい』」

ラグナ「『まず、君たちの田の前にサイコロを設置したのでそれを振つてほしい』へ？」

リュカ「『振つた後に詳しく述べる』」

リーン「『尚、自首したリーンは復活ゲームに参加できな』」やつぱり・・・

サイコロを振るのは即席のくじでマルスに決められた。

マルス「じゃあ行くよ・・・」

ちなみにサイコロの田は4から8、さうに当たりと書かれていた。

マルス「なにが出る・・・」

出た田は・・・7だ・・・

マルス「7だ・・・」

出た田は・・・7だ・・・

『ペコンー』

アイク「またメールか』出た田は7のため、時間再起動装置を7つ設置した』」

ピッキー「『そのレバーを下げるは復活できる』簡単ですね

ポポ「『ただし、制限時間は10分でハンター役も普通のよう^に君たちを確保しようとしている』やつぱり・・・」

ピカチュウ「『ただし、ハンターは2体に減った』お、やつた!』

ミク「『それでは、牢獄者全員でカウントダウンをして欲しい』じやあ10から行くわよ!』

ルカリオ「10!』

ルイージ「9!』

ワルイージ「8!』

ジーノ「7!』

靈夢「6!』

魔理沙「5!』

リュカ「4!』

マルス「3!』

ルカリオ「2!』

ミク「1!』

『ガシャン!』

牢の一方がこわれ、復活ゲームがスタートされた。

復活ゲーム終了残り10分

続く！

復活ゲーム その2（前書き）

今残っている逃走者。

マリオ

ピット

ネス

ハヤテ

ヒナギク

カービィ

あと、エヴァの魔法詠唱省略します。

復活ゲーム その2

エヴァ「甘い！」

リンク「直進した先にハンター！？」

エヴァ「氷爆！」

爆発とともに3人の移動を封じた。

エヴァ「ふむ・・・3人か」

つかまつたのは・・・

リュカ「油断した・・・」

ピーチ「ちょっと、なんてことをするのよ！」

ポポ「ナナ、ごめん・・・」

この3人だ・・・

ポン

リュカ ピーチ アイスクライマー 確保 残り22名

ルイージ「あつた・・・」

ワルイージ「そうだな・・・」

2台の時間再起同装置を見つけた一人。

ガコン

ルイージ ワルイージ 復活 残り20名

といい、電車内へワープされた。

ユナ「見つけた！」

アイク「見つかったか！」

スネーク「逃げるぞ！」

当然、差はどんどん詰まる。

ユナ「捕まえました」

メタナイト「人数が多いと前に行きずらいな・・・」

メタナイト確保 残り19名

ユナ「もう一人！」

アイク「負けたか・・・」

アイク確保 残り18名

ユナ「もうひと・・・へ？」

もう一人捕まえようとするが、お札を貼られてしまった。
お札を持っているのはひとりだけ。

ラグナ「あぶなかつた・・・」

ラグナだ・・・

これによりユナは3分間動けなくなつた。

復活ゲーム終了残り7分

続く！

復活ゲーム その3（前書き）

オルバト！ つていつ作品考えた。

現在構想中・・・

復活ゲーム その3

魔理沙「おいおい、こんなところにあるのかよ」

ガコン

霧雨魔理沙 復活 残り17名

ワリオ「ビ」

ポン

エヴァ「お前にやるセリフなどない」

ワリオ「・・・」

ワリオ 確保 残り16名

ボスパックン「お、見つけた！」

運よく機械を見つけたボスパックン。

ガコン

ボスパックン 復活 残り15名

ピカチュウ「よし、ここに機械があつた！」

マルス「でもここにあるのは一つ……」

ミク「そしてここにいるのは3人……」

ピカチュウ「……」

マルス「……」

ミク「……」

「「「ジャンケンポン！！」」

ミク「グー……」

マルス「パー……」

ピカチュウ「チョキ……」

「「「あいこで……しょ！……」」

ミク「パー……」

マルス「パー……」

ピカチュウ「グー……」

ミク「ごめんね・・・」

マルス「ピカチュウ、頑張ってね・・・」

ピカチュウ「うん。二人も頑張ってね」

初音ミク マルス 復活 残り13名

スネーク「もうあと4分か・・・メールが来ないが、復活者はわからないようになってるのか?」

クッパ「そうだな」

『ピコン!』

スネーク「メールか・・・『復活可能者はあと一人だ』って、なんだと!」

リンク「あ、ありました!」

ガコン

リンク復活 ゲーム終了

現在の逃走者

マリオ

ピット

ネス

ハヤテ

ヒナギク

カービィ

ルイージ

ワルイージ

魔理沙

ボスパックン

ミク

マルス

リンク

ゲーム終了残り50分

続
<
!

復活ゲーム その3（後書き）

ワルイージは、あの機械を持っています。

ゲーム再開！（前書き）

そして時は動き出す・・・

全員「パクリじゃんーー！」

そして・・・

裏切り者も復活した・・・

ゲーム再開！

復活ゲームが終わり、13人が電車に集まる。

マリオ「うお！ 何でここにみんながいるんだ！」

ハヤテ「しかも裏切り者のリンクさんもいます！」

ボスパックン「え、本当か！」

13人集まつた電車内に、電子音が響く。

マリオ「メールか・・・『復活ゲーム結果』復活ゲームあつたのか
！」

ネス「『復活したのはルイージ ワルイージ 霧雨魔理沙 ボスパ
ックン 初音ミク マルス リンク の7人だ』だから来たんだ・
・」

ヒナギク「なあ、リンクはこれ以降に密告した賞金は5万となる
」

カービィ「『さら』、これより1秒300円のため、ハンターをさ
らに1体解放。ハンターは5体となつた』あー・・・やっぱりね・・

・

ピット「『それでは、ミッション5クリア者には差し入れを送る
差し入れ？』

ところど、6人の前に、いつの間にか弁当がおかれた。

マリオ「あ、キノコメインの弁当だー。」

ネス「おお、おこしゃべー。」

ペッパー「なすはなによつですね」

ハヤテ「じゃあ早く食べましょつか」

ヒナギク「やつね」

といい、二つの間にか駅についた。

そして、

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

スタート！

スター・キャッスルから、5体のハンターが放たれた・・・

残り逃走者13名

次回。第二次の何かが起きる・・・

続く！

ゲーム再開！（後書き）

リンクはちょっと健康でいられる何かが伸びただけです。

第一次アイテム争奪戦（前書き）

翡翠　煉　は　るーふれ　の　まんがばん　1かん　を　てにいれ
た！

マリオ「なんでこいつで言つたんだよ・・・」

第一次アイテム争奪戦

リンク「全員、駅にいます」

マリオ「やりやがった！」

ボスパックン「逃げる！」

全員この場から走って逃げる。

ワルイージ「まっすぐ先の道にハンター2体！ 左に2体！ 右が安全だ！」

機械を使い安全な場所を確認するワルイージ。

ルイージ「あ、リンクがいない！」

気がつけば、この場にはリンクがいなかつた。

カービィ「遂にハンターが！」

ボスパックン「ここには俺が食い止める！ 俺は絶対逃げ切れない！」

ネス「へ！？」

ピット「ボスパックン・・・ありがとうございます！」

『ポン』駅前にてボスパックン確保 残り12名

ボスパックンがつかまつたおかげでほかの11名はハンターから逃れた・・・

『ピコン!』

マリオ「メール・・・『ボスパックン確保』やつぱりか・・・」

リンク「嘘だろ! 一人だけ!」

この時点でボーナスは65万円・・・

そして、

ヒナギク「ん? メールに続きが・・・『通達6 スターキャッスルの前に4個の宝箱を置いた』」

ハヤテ「『その宝箱の中にはアイテムが入っている』」

魔理沙「『宝箱は一人一回しか開けれない』だよな・・・」

残り45分

続く!

アイテム争奪戦 second (前書き)

ちょっと短いね。

アイテム争奪戦 second

魔理沙「城はここか！」

城に向かつ逃走者たち・・・

一番乗りは・・・

マリオ「ついた！」

アイテムを持っていたマリオだ・・・

マリオ「よし、あけよう・・・」
「れば？」

アイテム トリプルネット

効果 ハンターに向かつて打つと一時停止できる網を3回放つ。
尚、今後のミッションでも使用する。

マリオ「これは当たりだよな・・・」

リンク「マリオがいたか・・・」

といい、電話をする。

[リンク「マリオスター キャッスル前にいます」](#)

マリオ「リンクいたか！」

はたして、マリオはどうなるのか！

残り12名

残り46分

続く！

//シニア メリー(繪書)

今回も短いよ。

//ミッション7 その1

「マリオ「ち・・・」」は逃げる！ 靴だ！」

靴を使い逃げるマリオ。

残り210秒

マリオはなんとかハンターをまいた・・・
さて、リンクの手に入れるアイテムは・・・

リンク「時止めの砂時計？」

効果 ミッション時間を3分停止する。

リンク「当たり・・・か？」

そのころ、スタッフたちは・・・

スタッフ1「それにしても、残念でしたね・・・」

スタッフ2「仕方ないだろ。あんな事件が起きたんだ。アイドルたちも来ないよ」

どうやら、あの事件がなければこの遊園地にアイドルが来るはずだ
つたらしい・・・

スタッフ3 「でもあんな企画だったからな・・・もしかしたら失敗してアイドルもこっちも共倒れしてたかもしれないから・・・」

と、3人は観覧車を見つめる。

スタッフ1 2 3 「まさか観覧車に乗ってイベントをやろうとしたときは・・・」

？？？「・・・」

謎の存在がボタンを押すと・・・

通報部隊「！」

観覧車内に3体の通報部隊が設置された・・・

残り12名

残り44分

続く！

マリオショーン その一（後書き）

マリオって運いいね。

ゲットしたアイテム全部あたりだよ。

//シヨンフ その2（前書き）

本来はアイドルの一人が高所恐怖症とわかつて中止となるはずでした。

ミッション7 その2

『ペコンー』

魔理沙「メールか・・・』ミッション7』

カービィ「観覧車に通報部隊が3体あらわれ、現在1体の通報部隊が通報をしている』

マリオ「『通報部隊を停止させるには、観覧車前にある通報部隊停止装置のレバーを一人同時に押さなければならない』

リンク「『ただし、レバーをおろすには2箇所のロックを解除しなければならない』

ハヤテ「『ロックは、アカデミータウンの巨大オブジェと城の南部にあるイベントステージに設置した機械を起動させればロックが解除される』

マルス「『ただしロックを解除すると1箇所につき1体の通報部隊が起動する』

ミッション7 通報部隊を停止せよ

現在観覧車には3体の通報部隊がいてそのうち1体が通報している。

それを止めるには観覧車前に設置された機械についているレバーを二人同時におりせば通報部隊は停止する。

ただしレバーは現在おりせない。おりせるようにするにはエリア北東部のアカデミータウンにある「大オブジ」とスター・キャッスル南部にあるイベントステージに設置された機械を起動させロックを解除しなければならない。

ただしロックを解除した場合通報部隊が1体ずつ起動するので注意しろ。

マリオ「逃げた先がイベントステージ・・・」

といい、マリオは機械の筒らしきものを抜く。

通報部隊「！」

2体目の通報部隊が起動した。

ロック1 解除

残り12名

残り40分

続く！

〃シラシラ その2（後書き）

ネギまのアニメを見て、キャラの髪の色とか声とか聞いて驚いた
W

//シニアード センタ（複数モード）

マリオは現在ステージの影にいます。

観覧車からステージはぎりぎり見えません。

//シショング ソの3

現在2体の通報部隊が動いており、アカデミータウンの機械を起動させれば通報部隊を停止させる機械を停止せしられる。

しかし、機械は観覧車の前にあるのでリスクが高い。

さうにてリアには5体のハンター。

果たして//シショングはクリアできるのか・・・

ハヤテ「とりあえず観覧車から遠いアカデミータウンに行きまや

アカデミータウンに向かうハヤテ・・・

しかし・・・

リンク「綾崎ハヤテ、キャッスルガーデン付近にいます

裏切り者に通報される・・・

ハヤテ「時間制限はないですしあまだもう一方が終わってないと思つ
ので・・・」

通報されたことできずいていい・・・

ハヤテ「それならゆづくつ行つても・・・」「

しかし、その背後に・・・

ハンター「・・・！」

見つかった・・・

ハヤテ「観覧車からの通報もありますし・・・見つかった！」

きずくのが遅かつた・・・

『ポン』 キヤツスルガーデン付近にて綾崎ハヤテ確保 残り11名

ハヤテ「ああ、つかまっちゃったか・・・」

『ピコン！』

マリオ「メール・・・ハヤテつかまつたか・・・」

マルス「裏切り者リンクの通報・・・」

魔理沙「観覧車・・・大丈夫だよな？」

スター・キヤツスルにたどり着いた魔理沙・・・

魔理沙「アイテムは・・・不可視の仮面？」

効果は・・・通報を一切受けない・・・」このミッション終わった
ら使えないんじゃ・・・」

（裏切り者にも効果があります）

マルス「とりあえず・・・観覧車の近くにいよ。人が来るかもし
れないから・・・」

観覧車の近くで待機するマルス。

しかし・・・

通報部隊「！ マルス 駅南方の森にいます」

通報された・・・

マルス「でももひ見つかってる可能性も・・・これは見られたな・・・

観覧車から離れるマルス。しかし・・・

ハンター「！」

みつかった・・・

マルス「前方から・・・」ひちだつて簡単にはつかまらないよー」

マルスも後ろに走り出すが距離が縮まっていく・・・

マルス「これは・・・おわったな・・・」

といい、足を止めるマルス。

マルスの前には、別のハンター・・・

『ポン』 駅南部の森付近にてマルス確保 残り10名

マルス「挟み撃ちじゃあもう無理だね」

『ポンー』

ワルイージ「メール・・・もう残り10人か・・・

ヒナギク「これは通報部隊の通報による確保・・・ついに通報部隊
が・・・」

残り10名

残り32分

続く！

//シショソ7 その4 リンクの決意。そして・・・(前書き)

現在の逃走者

マリオ

ピット

ネス

ヒナギク

カービィ

ルイージ

ワルイージ

魔理沙

ミク

リンク

//シシアノ// もの4 リンクの決意。そして・・・

リンク「・・・」

スタッフ「どうしましたか?」

リンク「もし俺がここで通報を止めても、みんなは許してくれませんよね」

スタッフ「そうですね。でも、そうじゃないかもしれませんよ?」

リンク「・・・え?」

スタッフ「俺、小さい頃いじめをしていました」

リンク「え、あの・・・」

スタッフ「できれば聞いてください。俺はいじめを始めてしばらくして、自分の惨めさを知りました。

自分が情けなかつたんですね

リンク「それで・・・どうしたんですか?」

スタッフ「謝りましたよ。するとみんな、許してくれました。そのとき俺はほんとにみんなに感謝しましたよ。もしこのとき許してくれなかつたら、今頃どうなつていたことやう?・・・」

リンク「・・・」

スタッフ「だから、まだ間に合つかもしれませんよ。」

リンク「……そうですね！」

といい、ある人にリンクは電話をした。

マリオ「？ 電話か……もしもし」

リンク『リンクだ……』

マリオ「リンク！ なんのようだ！」

リンク『すまなかつた……つい自分のことしか考えていなかつた。
…』

マリオ「……だからって、簡単に許してくれると想ひなよ」

リンク『ああ、わかつてゐる』

マリオ「……で、お前？ これからどうするんだ？」

リンク『もう通報はしない。これから的是シモンは全部参加する。
賞金をゲットして通報してしまつたみんなに賞金を払う。俺はも
うこれくらいしか……』

マリオ「……分かった。俺がみんなに言つておく。ちなみに俺は
今ステージにいる

リンク『！ もしかしたらお前の場所を通報するかもしれないぞ？』

マリオ「大丈夫だ。お前は絶対に通報しない。そう信じるからな・・・」

プツッ

リンク「・・・やれやれ、マリオさん。バカですよ。裏切り者に居場所を教えるなんて・・・」

スタッフ「・・・リンクさん。本心はわかつてますよ」

リンク「ま、俺もそんな馬鹿の一人だけだな。」

そして本部に電話する。

リンク『これで通報をやめます』

魔理沙「お、ルイージか」

ルイージ「あ、魔理沙さん」

魔理沙「これから観覧車に向かうが、お前も来るか？」

ルイージ「え・・・でもそれは危険じゃ・・・」

魔理沙「アイテムの効果で通報されないっぽい。近くにいる人にも

効果があるんだつてや」

ルイージ「行きましょうー!」

果たしてミッショソの行方は...。

残り10名

29分

続く

//シニア // その4 リンクの決意。そして・・・(後書き)

スタッフさん・・・あなたすばるよ・・・

できれば10日までに完結したいが・・・

//マリオソフ　その5（前書き）

結論　無理でした。

10日まではね・・・

あ、マリオのメールが逃走者全員に届きました。

大体はリンクを許したようです。

ルイージ「にしても、兄さんすい」としたね……」

魔理沙「やうか？ マリオだったらあれくらいやりやうだろ」「うだろ

と、メールで来たマリオからの言葉で混乱……は起きなー。

カービィ「アカトモータウンについた……後は頼んだよー。」

筒を抜き遂に停止できる状態になる。

魔理沙「……といふで、もつこいかな？」

ルイージ「……ビツセ通報されないからこつてみましょウ」

魔理沙「そりだな……つて、なんかさうかと違つてランプみたい
なのが消えてるな……多分これ止めるな」

ルイージ「行きましょう」

魔理沙「あー！」

魔理沙 ルイージ「せーの……」

ガシャン

『ミッション クリア

通報部隊が停止する。

魔理沙「よしー。」

『ペコン』

マリオ「メール……」マリオ カービィ 魔理沙
躍で『ミッションクリア。 通報部隊は停止した』「

ヒナギク「すごいわね……」

しかし……ゲームはまだ続く……

そのころ、あの人は……

団長『はい……もう何も隠しません……私がやりました。 ですが部下はこんなことを考えていました……』

刑事『これは……君はどう思つ……』

団長『私もさすがにこれは・・・』

刑事『君はまた組織に戻る気は?』

団長『もひじりつですよ』

刑事『なら、その言葉を見越して少しふりてお前の罪ビリとかしてやるよ。ま、期待しないでくれ』

団長『ありがとひゞわこせや』

集団員1『いた!』

と、集団員が団長を殴り氣絶させ、もう一人が団長を抱きあいだ。

刑事『・・・な、待て!』

謎の場所

謎の存在「・・・」

謎の存在は遊園地の裏口に50対のハンターを設置した・・・

残り時間25分

続く!

ミッション7 その5（後書き）

2010年冬・・・

翡翠煉2011年へとつなぐ謎のシークレット作品『逃走中 謎のAプロジェクト』

逃走者推薦受付中。一人30名まで。ダブつたら後の人には無効。詳しくは活動報告で

//シシラノ&ルイ（繪書）

この先の予定

//シシラノ& その2 明日

//シシラノ & の3 明日

ゲーム終了 めでたし

そして謎の存在とあとがき めでたし

あくまでも予定です。

ミッション8 その1

『ピコンー。』

マリオ「またメール！？」

リンク「『ミッション8 現在。何者がミッション3から6の計画をした団の団長が拉致された。』え！」

ミク「『ゲーム終了残り10分までに拉致をした2人の男を捕まえなければ50体のハンターを解放する』開放されたら・・・』

ワルイージ「『男を捕まえるには、エリアの城とステージ前に設置された捕獲網を使い男を捕まえる。ただし1つの網で男は一人しか捕まえられない』厳しいな・・・』

ミッショーン8 ハンター解放を阻止せよ！

遊園地の裏口に団長を誘拐した男たちが向かっている。

裏口には50体のハンターがいて残り10分になると男たちが扉を開け50体のハンターを解放する。

それまでに捕獲網を使い男2人を捕まえなければならない。

尚、一人ひとつしか捕獲網は持てなく、ハンターに当てたら失格となる。

ワルイージ「もしかしたら、俺のアイテム使えるんじゃないのか・・・」

リンク「これ逃したらアイテム使えないな・・・」

といい、砂時計をひっくり返す。

集団員1『ん、なんだこれはー』

集団員2『おじおじ、やっぱこんじゅ・・・』

団團『・・・』

『ペロ』

ルイージ「もはや作者がメールで時間稼ぎしてるのはいつにしか見えないんだナビ・・・」

マリオ「『リンクがアイテム使ったため』終了時間が3分伸びた』ねお』

これによつミッションの時間に余裕ができた・・・

ピット「ハンターいるかな・・・」

と、角を曲がり、ハンターを見つける・・・

ハンター「・・・」

しかし、ハンターはきずいていなく後ろへ戻る。

ピット「あ、つい回っちゃって・・・ハンター！」

ハンター「！」

『ポン』 駅前にてピット確保 残り9人

ピット「もう少しだったのに・・・」

『ポン』

ヒナギク「作者、おかしいでしょ？メール多すぎるわ？」

カービィ「『駅前にてピット確保 残り9名』遂に一桁・・・」

ワルイージ「よし、網だ！」

網を見つけ本格的に探し出すワルイージ。

ゲーム終了残り 19分

続
く
！

//ショーン 8 ソニー（後書き）

アイテムデータ

マリオ ジェットブーツ (210 / 600)

無敵サングラス

トリプルネット (3 / 3)

ネス なし

ヒナギク なし

カービィ なし

ルイージ なし

ワルイージ 逃走データマップ 捕獲網

魔理沙 不可視の仮面

ミク なし

リンク なし

・・・までまでまで、マリオアイテム持ちすぎだろ！

//シシヨン 8 もの

「マリオ、//シシヨン行きたいけど……でも行けばここのか……」

「//シシヨンに向かいたいがその場所が分からな」マリオ。

マリオ「とりあえず……」うづかな?」

闇雲に探すことにしたマリオ……

ルイージ「あ、網だ!」

ルイージも捕獲網を手に入れた……

カービィ「よし、網だ!」

ヒナギク「網ね……」

魔理沙「よし、網を見つけたぜ!」

リンク「//シシヨンクリアしよう!……」

次々と網を手に入れる逃走者たち・・・

さらば・・・

ネス「あ、あれだ！」

男たちを見つけたネス。

しかし彼は網を持っていないため捕獲ができない・・・

ネス「メールします！」

逃走者全員に、男のいる場所が通達される・・・

『ピコンー。』

マリオ「また・・・今度はネスからか・・・」

ミク「『網を持つていなかつたから捕まえられませんでしたが、男たちを見つけました』『あ！』

魔理沙「『男たちはアカデミータウンの北部にいました。頑張ってください！』『よし、行くか！』

逃走者はアカデミータウンへと向かう・・・

しかし、アカデミータウンにはなぜか・・・

2台のハンター ボックスがあつた・・・

ゲーム終了残り 16分
続く!

残り15分・・・//ミシヨン終了まで残り8分・・・

男たちはハンター・ボックスを見つけた。

集団員1『ん、なんだこれ?』

といい、田の前にあつたレバーを下げるのと同時に、ハンター・ボックスの前の電子盤に3:00と表示され、2:59 2:58 と、数字が減っていく・・・

『ペコンー。』

マリオ「またメールかよ!」

ミク「『通達 残り12分になると、アカデミータウンから2体のハンターを解放する・・・』//ミシヨンの場所・・・!」

残り12分になると、ハンターは2体解放され、ハンターは7体となる・・・

魔理沙「ちょっとまでよ・・・//ミシヨンクリアしても7体のハンターがいるのか・・・」

リンク「！」のままじやあ・・・

マリオ「開放される前にミッションクリアするぞ！」

それでも、網を持つ逃走者はアカデミータウンに向かう。

ワルイージ「見つけた！」

アイテムを使い男たちをみつけたワルイージ

ワルイージ「食らえ！」

集団員2「うわー」

一人を捕獲することができ、のこりは一人である・・・

集団員2「おれをおいていけ！　お前は早く連れて行け！」

ワルイージ「よし、あとはほかの人には・・・！　ハンターが・・・見つかった！」

ハンター「！」

距離はあるものの、ここまで来てスタミナがもうないワルイージがハンターからまけるはずもなく・・・

『ポン』

アカデミータウンにてワルイージ確保

残り8名

『ペローナ..』

リンク「『ワルイージ確保 残り8名』・・・」

マリオ「やつとついた！」

アカデミータウンに着いたマリオ。

マリオ「いた！」

といい、網を使い男を捕まえる。

集団員1「しまった！」

ミッショングリア！

刑事『いきなりおどろいたが、まあ、見つかってよかつたな』

団長『すいません・・・』

刑事『君が謝ることはないよ・・・』

といい、事件は解決した・・・

しかしゲーム終了まで後12分。

しかも2体のハンターが解放され現在は7体。

8人の逃走者に対し7体のハンター・・・

次回、完結！

ゲーム終了（前書き）

やつと元組です。

ゲーム終了！

ゲーム終了までは残り12分。

8人の逃走者に対し7体のハンター。

逃走者たちの運命は・・・

魔理沙「といつか・・・もう俺のアイテムまったく意味ないんだよな・・・」

彼女の持つアイテム『不可視の仮面』は、通報しか防げない。

通報部隊はもういなし裏切り者であるリンクも通報する気はない。

魔理沙「だがもうすぐ残り10分だ・・・」

しかし・・・逃走中で10分は大きい・・・

それも最後の10分なんて最初の10分と比べてどれほどきついか・

魔理沙「！ ハンターが・・・ん？ 誰かを追つてるのか？」

ハンター「！」

ハンターが追つているのは・・・

ミク「きやあああああ！」

ミクだ・・・

『ポン』 観覧車付近にて初音ミク確保 残り7名

『ポン』

魔理沙「メール・・・つて！ ハンターきずいたか！？」

マリオ「ミクもつかまつたのか・・・」

魔理沙「ハンターが・・・来た！」

ハンターは魔理沙にきずいた。

ハンター「・・・」

しかし、その近くにまた別のハンター・・・

リンク「あ・・・ハンターが・・・」

そのハンターを見つけたリンク・・・

その背後にも・・・せりに別のハンター・・・

実は・・・

わざのミクの叫び声でハンターが観覧車付近にやってきたのだ・・・

リンク「これ以上はほんと・・・嘘だろー。」

リンクは逃げる・・・

魔理沙「つて、いつちにもハンターー！」

リンク「魔理沙さん！　いつちにもハンターが！」

魔理沙「何だつてー！」

『ポン』　観覧車付近にて霧雨魔理沙　裏切り者リンク確保　残

り5名

リンク「結局つかまつた・・・」

魔理沙「後6分! 畜生・・・」

『ピコンー』

マリオ「魔理沙にリンクまで・・・」

ルイージ「カービィ、ネス、もうすぐ終わるね・・・」

カービィ「まだ気は抜けないね・・・」

ネス「ここまで来れば逃げ切りたいけど・・・! ハンターが来た!」

城の中に入る逃走者・・・

しかし上の階にはいけないためそれほど広くない・・・

しかもすでに城の中にはハンターがいる・・・

ネス「またハンター！」

ハンター「！」

ルイージ「うう・・・ハンター」

カービィ「こっちに来たね・・・」

ネス「もうだめ！」

『ポン！』 城内にてネス確保 残り4名

ルイージ「もう無理！」

カービィ「僕も・・・」

『ポン！』 場内にて ルイージ カービィ確保 残り2名

残り1分になり、残っている逃走者は後一人・・・

それに対するハンターは7体・・・

「マリオ、ちょっとあるんですけど今サングラスを使いますー。」

無敵サングラスをかけるマリオ。

無敵サングラスの効果で3分ハンターに追われないため、すでに逃走成功が確定した・・・

と、なると残りの一人である桂ヒナギクにハンターは集中・・・

ヒナギク「ハンターが来ると思つたけど・・・いなさそうね・・・」

靈夢「残り10秒! カウントダウン行くわ!」

「 1 2 3 4 5 6 7 8 9 」

「 1 2 3 4 5 6 7 8 」

「 1 2 3 4 5 6 7 」

「 1 2 3 4 5 6 」

「 1 2 3 4 5 」

「 1 2 3 4 」

「 1 2 3 」

「 1 2 」

「 」

「 「 「 「 1 「 「 「

逃走成功！ マリオ 桂ヒナギク 162万円獲得！

マリオ「よし！」

ヒナギク「やった！」

といい、162万円を手に入れた一人であつた・・・

謎の存在・・・

「マリオ、やった！」

ヒナギク『良かった・・・』

『おめでとう』

謎の存在・・・

謎の存在は画面を操作する・・・

ゲームの結果を本社に送信しますか？

YES
NO

謎の存在・・・

謎の存在はためらじもなくYESを押す・・・

F「やっと終わりましたね・・・

そこには、服は違つがミッション6終了時に時を止めた少女がいた。

謎の存在「・・・そうだな・・・ お前もよく時間止めてたな・・・

「

F 「いやちも頑張ったんですからね・・・」

てなわけですかと 遊園地の怪事件編が完結しました。

やつですね・・・

結論からいひつと、マリオとヒナギクが逃げ切りました。

しかし・・・やはり捕まるバランス悪かったかな?

さすがにラスト12分であんなに捕まるなんて・・・

ま、これでやつと完結です・・・！

読んでくれてありがとうございましたー！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5873p/>

逃走中 遊園地の怪事件

2011年10月8日13時43分発行